

# 調査結果の概要

## I 児童生徒に対する調査 ..... ●10

- 1 実技に関する調査 ..... ●10
- 2 1週間の総運動時間と体力・運動能力 ..... ●18
- 3 運動やスポーツに対する意識 ..... ●22
- 4 体育の授業に関すること ..... ●24
- 5 生活習慣と体力 ..... ●28
- 6 体格と体力、運動習慣 ..... ●33

## II 学校に対する調査 ..... ●34

## III 教育委員会に対する調査 ..... ●36

# I 児童生徒に対する調査

## → 1 実技に関する調査

### → 1-1 実技結果と経年変化(国・公・私立学校)【小学校】

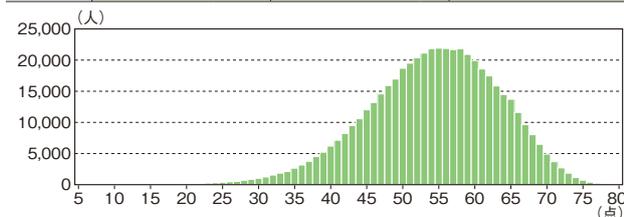
#### 〈実技結果(平成30年度)〉

平成30年度調査の体力合計点の平均値は男子が54.21点、女子が55.90点であった。なお、各種目の実技結果の分布、及び、平均値と総合評価の段階別の割合は次のとおりである。

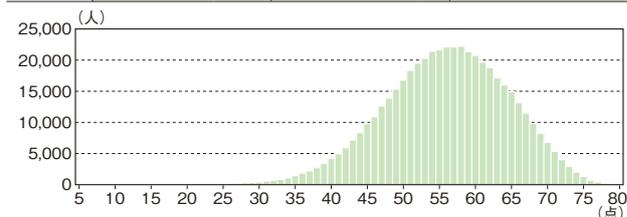
#### 〈体力合計点(平成30年度)〉

※得点基準は男女により異なる。

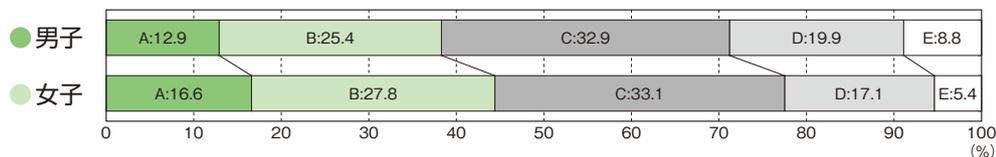
男子	標本数	平均値	標準偏差
●	507,298人	54.21点	9.14



女子	標本数	平均値	標準偏差
●	489,952人	55.90点	8.66

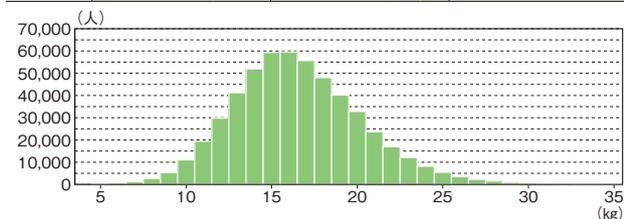


#### 〈総合評価・段階別(平成30年度)〉

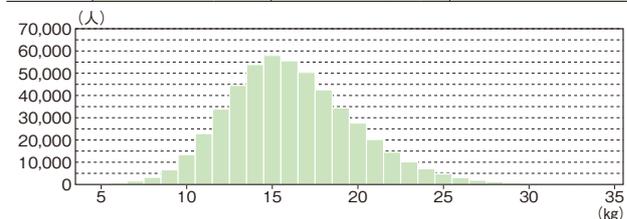


#### 握力

男子	標本数	平均値	標準偏差
●	535,576人	16.54kg	3.81

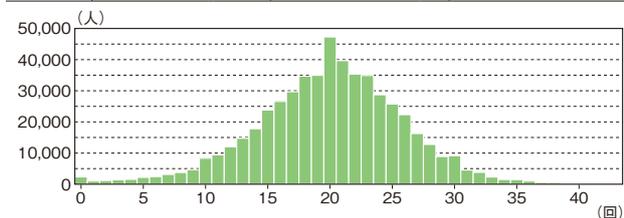


女子	標本数	平均値	標準偏差
●	514,029人	16.14kg	3.80

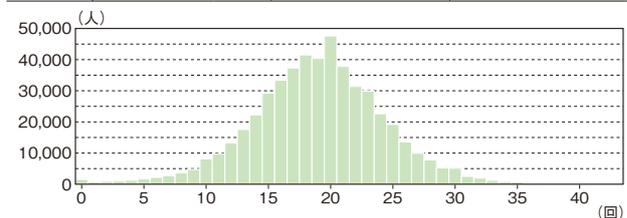


#### 上体起こし

男子	標本数	平均値	標準偏差
●	533,716人	19.94回	5.98

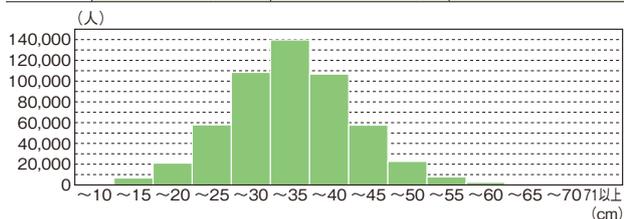


女子	標本数	平均値	標準偏差
●	512,700人	18.96回	5.38

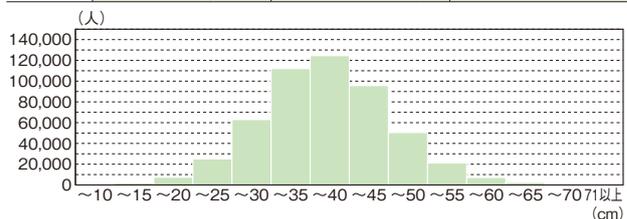


#### 長座体前屈

男子	標本数	平均値	標準偏差
●	533,946人	33.31cm	8.19

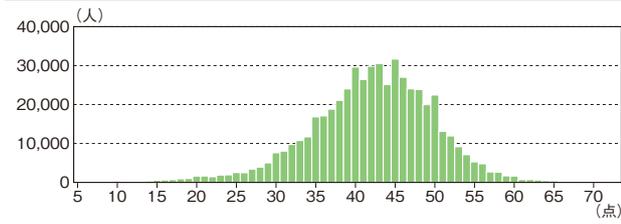


女子	標本数	平均値	標準偏差
●	512,742人	37.63cm	8.37

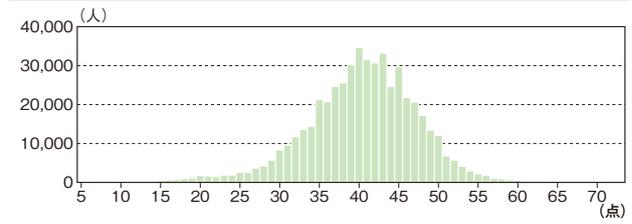


### 反復横とび

男子	標本数	平均値	標準偏差
●	532,258人	42.10点	8.02

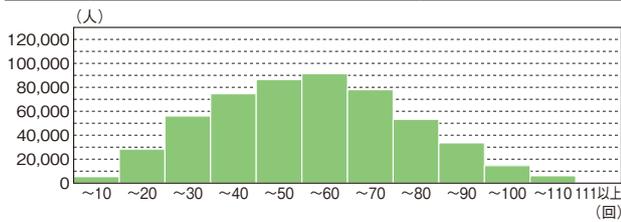


女子	標本数	平均値	標準偏差
●	511,352人	40.32点	7.22

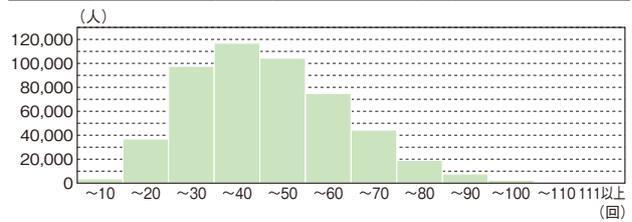


### 20m シャトルラン

男子	標本数	平均値	標準偏差
●	528,517人	52.15回	21.26

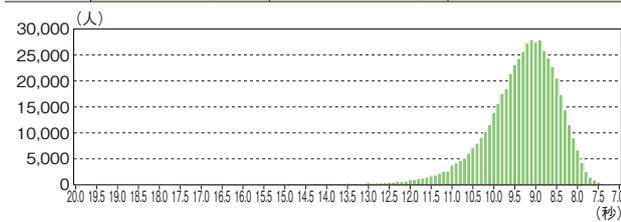


女子	標本数	平均値	標準偏差
●	508,207人	41.89回	16.70

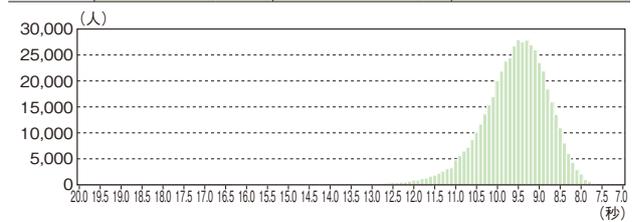


### 50m 走

男子	標本数	平均値	標準偏差
●	530,453人	9.37秒	0.98

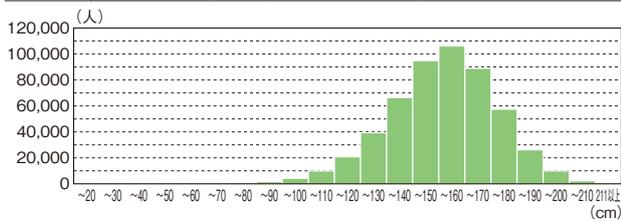


女子	標本数	平均値	標準偏差
●	509,269人	9.60秒	0.84

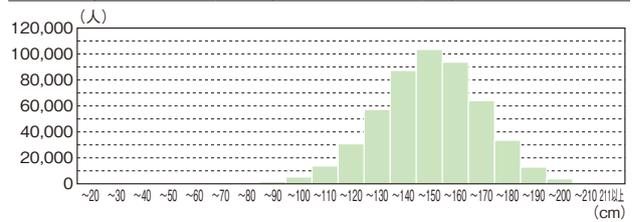


### 立ち幅とび

男子	標本数	平均値	標準偏差
●	531,869人	152.26cm	21.93

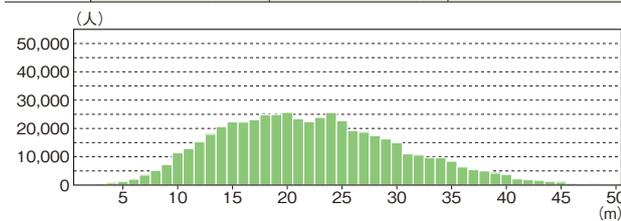


女子	標本数	平均値	標準偏差
●	510,961人	145.97cm	20.71

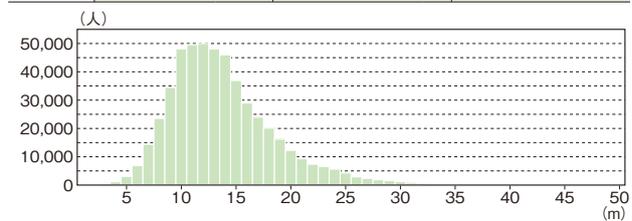


### ソフトボール投げ

男子	標本数	平均値	標準偏差
●	531,988人	22.14m	8.18



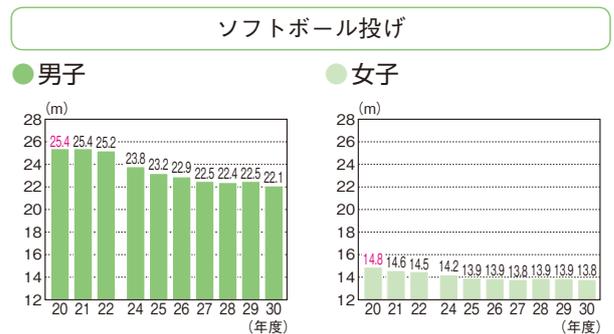
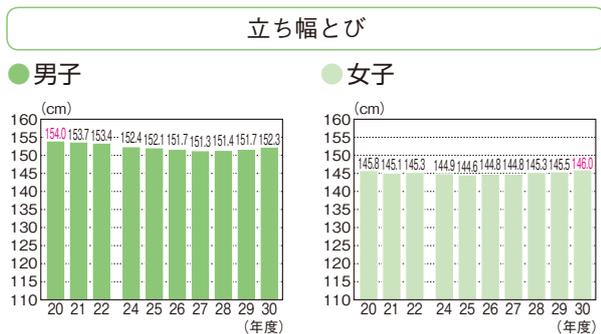
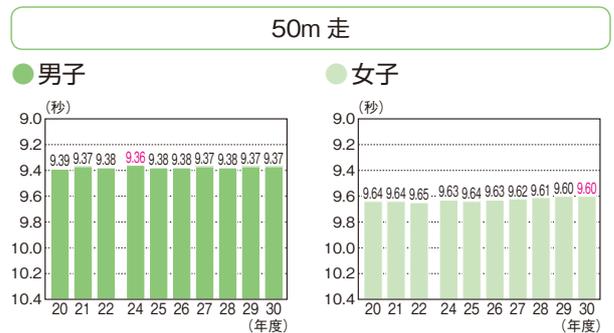
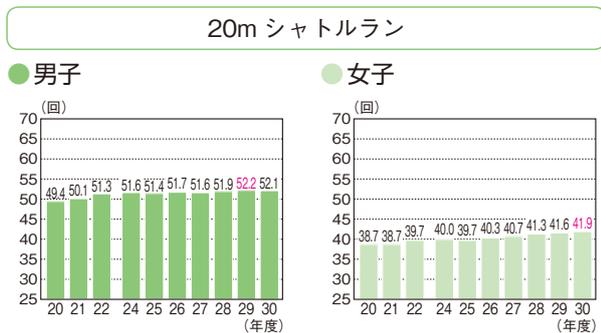
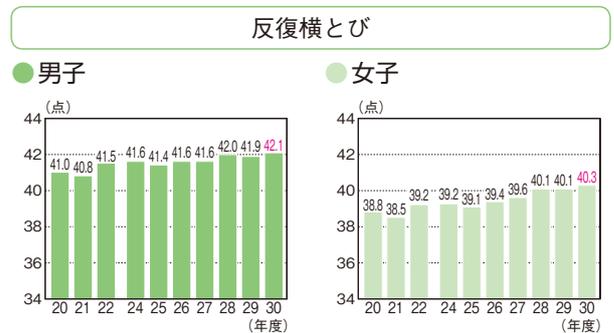
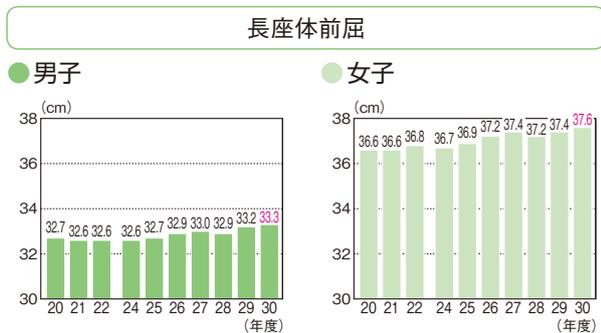
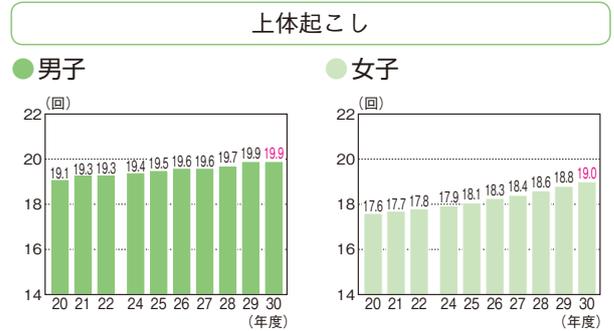
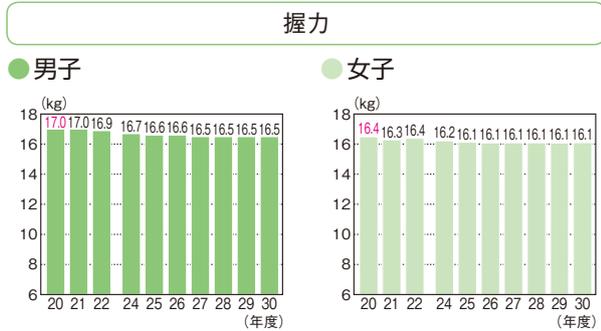
女子	標本数	平均値	標準偏差
●	511,041人	13.76m	4.83



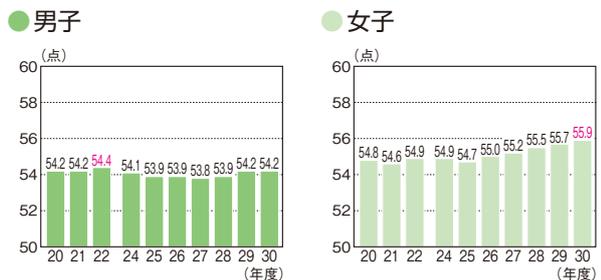
## 〈各種目の経年変化〉

種目別に見ると、平成20年度の調査開始以降過去最高値を示したのは、男女の上体起こし、長座体前屈、反復横とび、女子の20mシャトルラン、50m走、立ち幅とびであった。体力合計点は、女子が過去最高値となり、男子は平成22年度に次ぐ2番目に高い値となった。

※赤い数値は最高値（小数第2位までの比較）

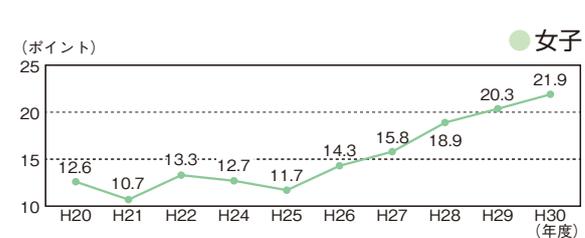
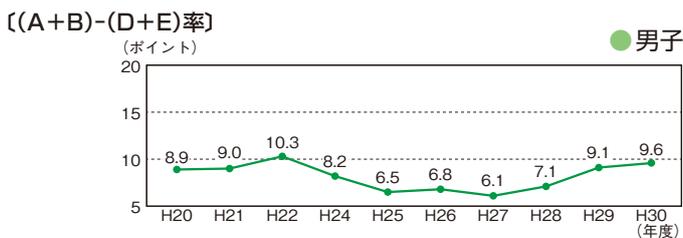
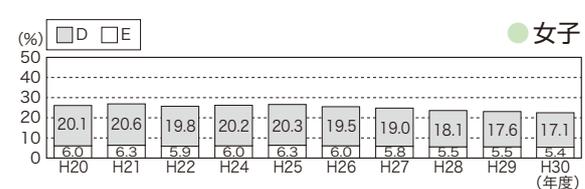
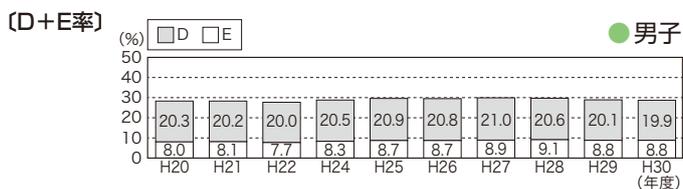
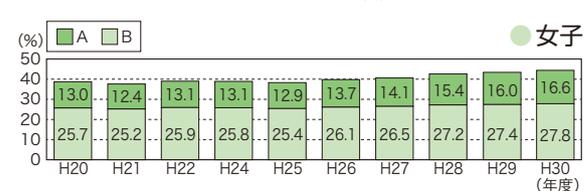
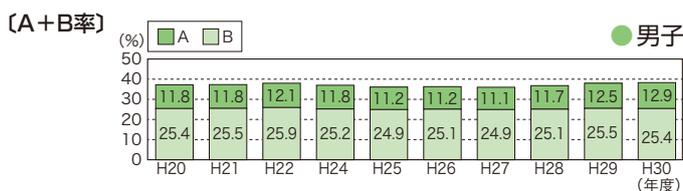
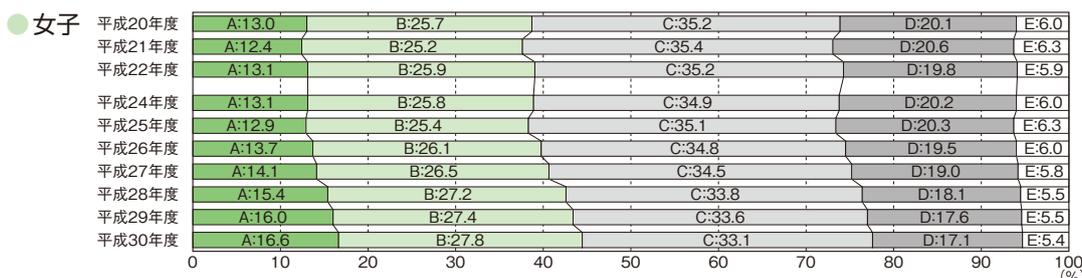
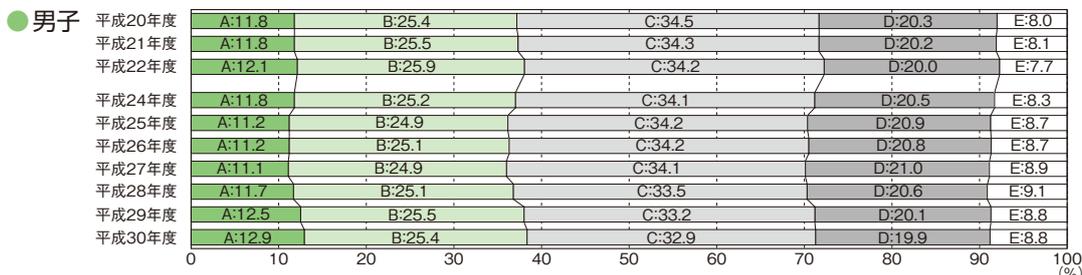


## 〈体力合計点の経年変化〉



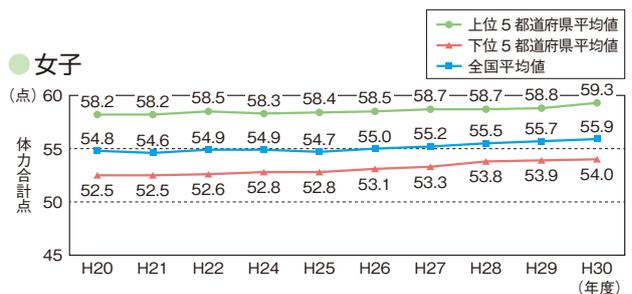
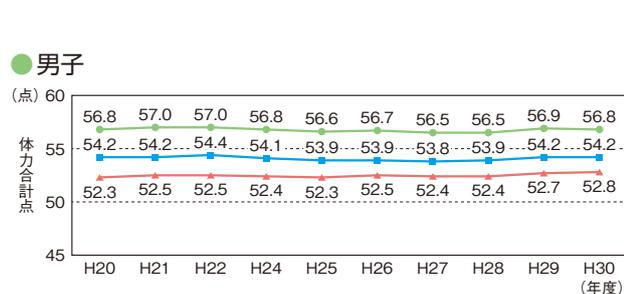
### 〈総合評価（段階別）の経年変化〉

男子の総合評価A・Bの割合は平成20年度の調査開始以降最も高く総合評価〔(A+B) - (D+E)〕のポイント差も上昇傾向にある。女子の総合評価A・Bの割合も、平成20年度の調査開始以降最も高く、総合評価〔(A+B) - (D+E)〕のポイント差も最も高かった。



### 〈上位・下位の5都道府県の体力合計点の平均値〉

上位・下位の5都道府県の体力合計点の平均値は、平成20年度の調査開始以降、男女とも、下位5都道府県平均値の上昇率は上位5都道府県と比べて高かった。特に女子の平均値の上昇率は男子と比べて高かった。



上位と下位の差	H20	H21	H22	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
	4.43	4.52	4.51	4.37	4.25	4.23	4.03	4.06	4.21	4.03

上位と下位の差	H20	H21	H22	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
	5.68	5.72	5.90	5.45	5.52	5.43	5.35	4.91	4.91	5.35

※最大値は数値をブルーで、最小値はピンクで網掛けしている。

## → 1-2 実技結果と経年変化(国・公・私立学校)【中学校】

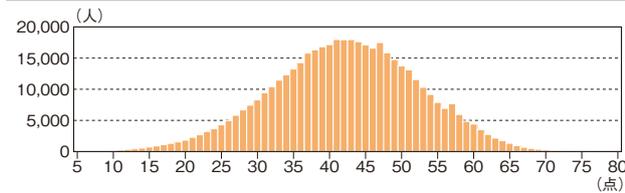
### 〈実技結果 (平成 30 年度)〉

平成 30 年度調査の体力合計点の平均値は男子が 42.18 点、女子が 50.43 点であった。なお、各種目の実技結果の分布、及び、平均値と総合評価の段階別の割合は次のとおりである。

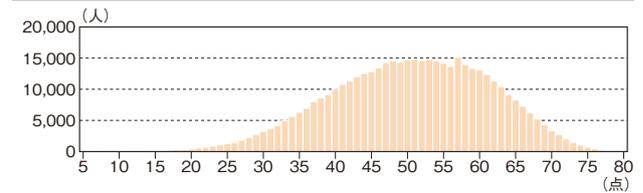
### 〈体力合計点 (平成 30 年度)〉

※得点基準は男女により異なる。

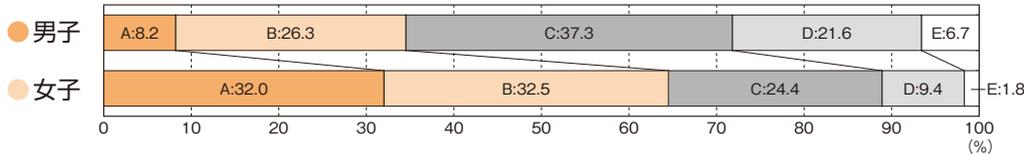
男子	標本数	平均値	標準偏差
	460,065人	42.18点	10.19



女子	標本数	平均値	標準偏差
	445,173人	50.43点	10.99

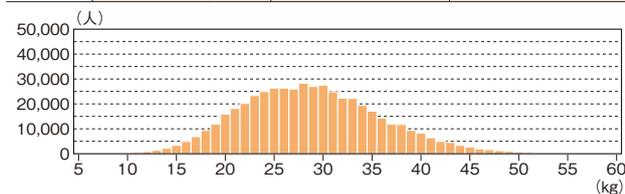


### 〈総合評価・段階別 (平成 30 年度)〉

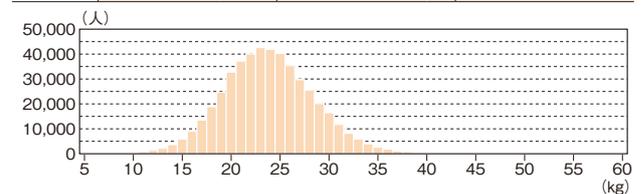


### 握力

男子	標本数	平均値	標準偏差
	498,717人	28.83kg	7.17

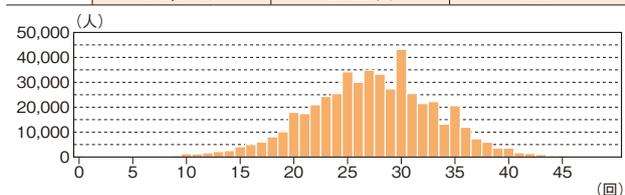


女子	標本数	平均値	標準偏差
	480,255人	23.83kg	4.64

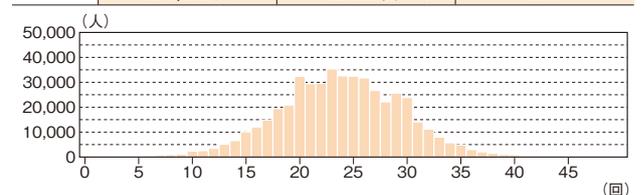


### 上体起こし

男子	標本数	平均値	標準偏差
	496,301人	27.25回	6.17

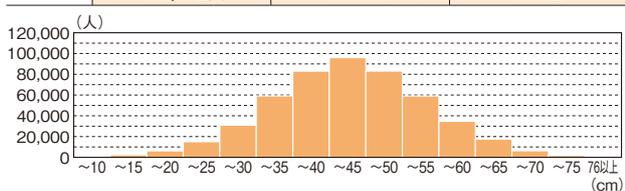


女子	標本数	平均値	標準偏差
	478,145人	23.77回	5.85

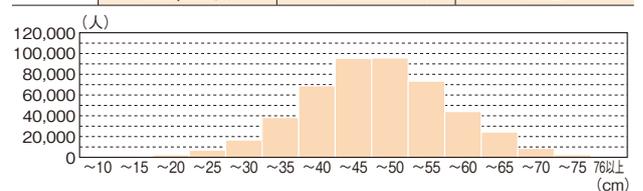


### 長座体前屈

男子	標本数	平均値	標準偏差
	496,172人	43.35cm	10.62

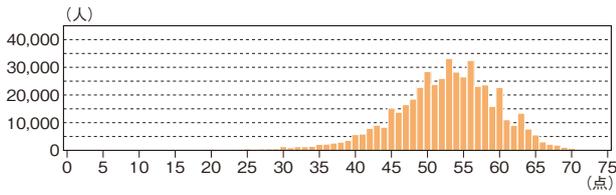


女子	標本数	平均値	標準偏差
	478,749人	46.19cm	9.92

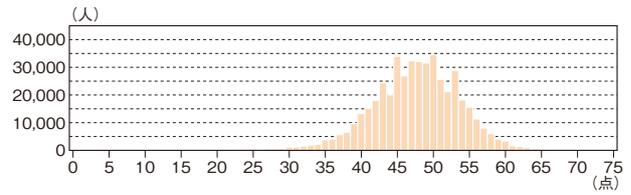


### 反復横とび

男子	標本数	平均値	標準偏差
●	493,082人	52.20点	8.07

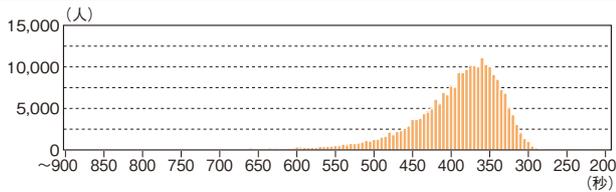


女子	標本数	平均値	標準偏差
●	475,730人	47.34点	6.74

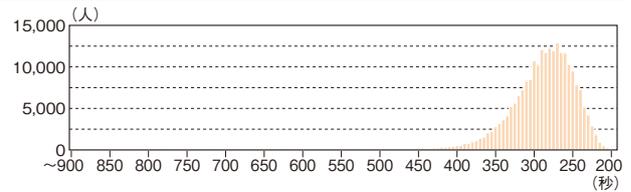


### 持久走 (男子 1500 m、女子 1000 m)

男子	標本数	平均値	標準偏差
●	239,167人	393.72秒	64.62

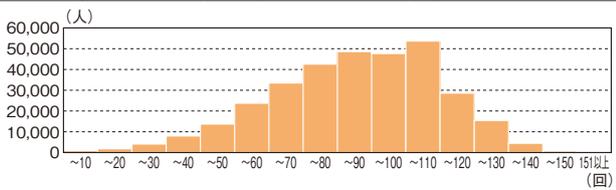


女子	標本数	平均値	標準偏差
●	227,476人	287.53秒	43.11

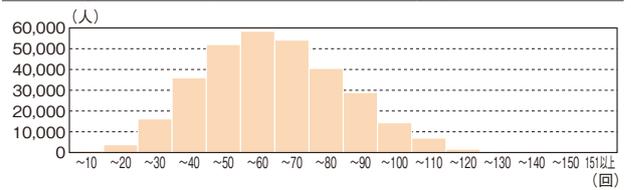


### 20m シャトルラン

男子	標本数	平均値	標準偏差
●	327,404人	85.65回	24.64

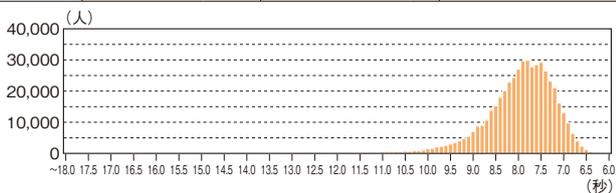


女子	標本数	平均値	標準偏差
●	313,509人	59.55回	20.31

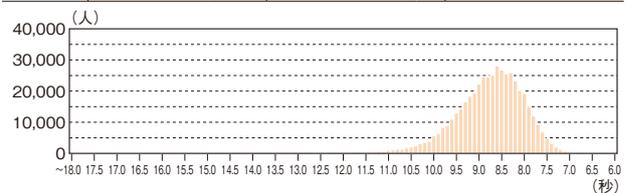


### 50m 走

男子	標本数	平均値	標準偏差
●	489,364人	7.99秒	0.86

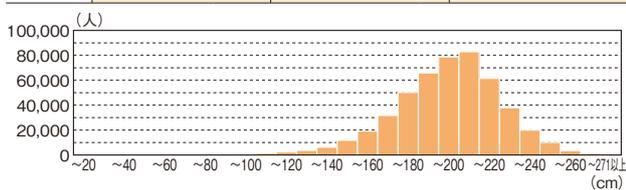


女子	標本数	平均値	標準偏差
●	470,713人	8.78秒	0.79

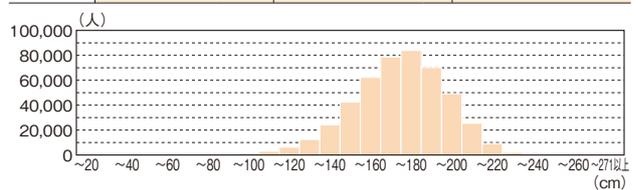


### 立ち幅とび

男子	標本数	平均値	標準偏差
●	492,316人	195.59cm	28.03

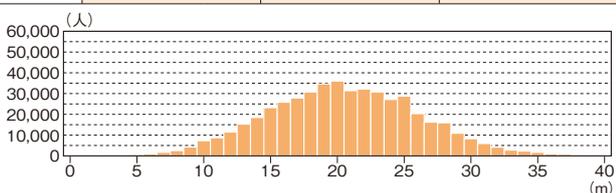


女子	標本数	平均値	標準偏差
●	474,637人	170.06cm	24.36

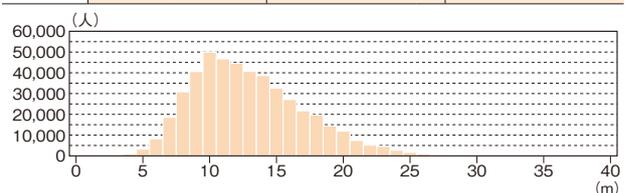


### ハンドボール投げ

男子	標本数	平均値	標準偏差
●	492,238人	20.49m	5.71



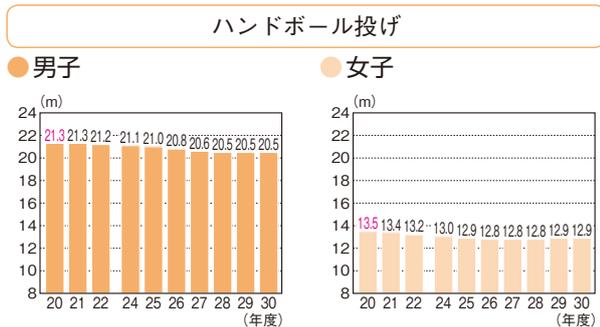
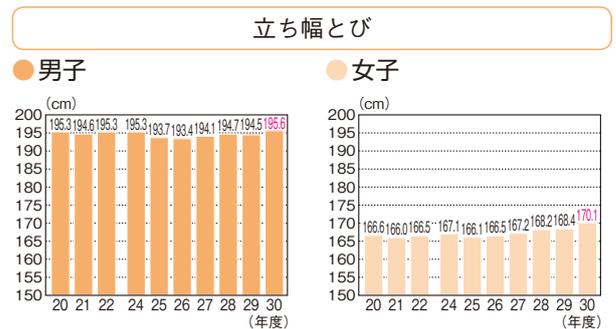
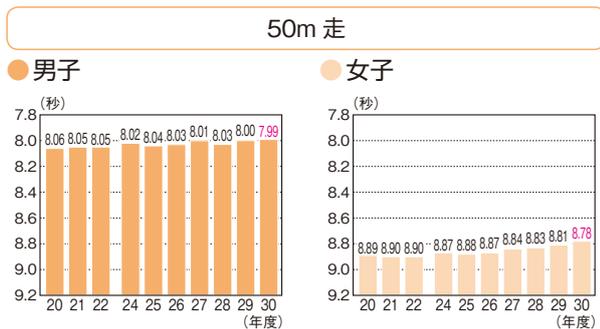
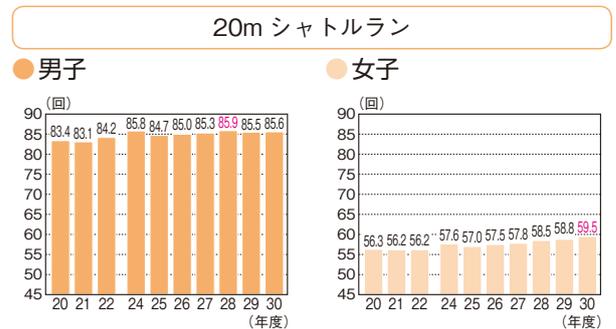
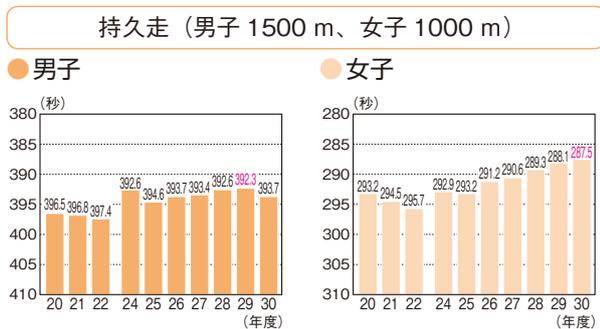
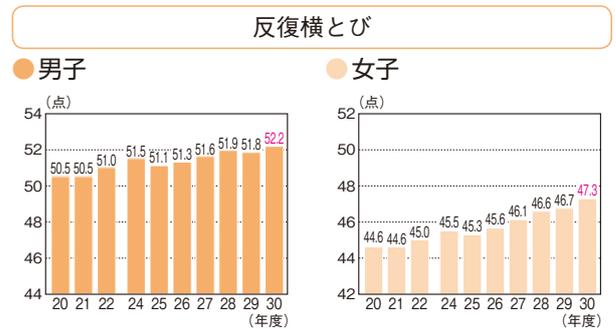
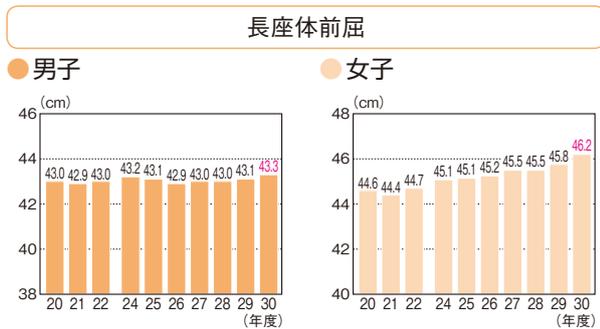
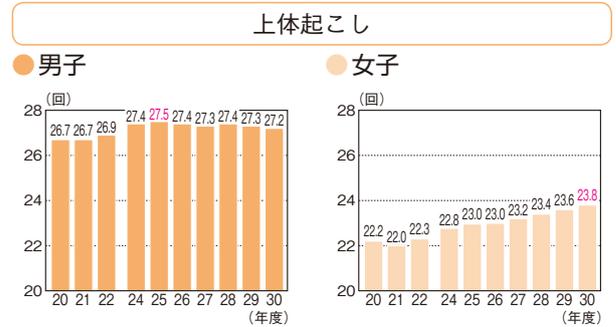
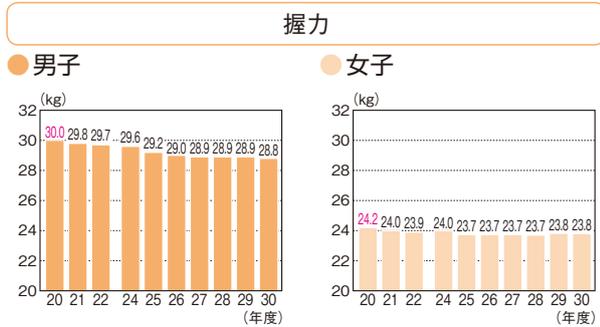
女子	標本数	平均値	標準偏差
●	475,150人	12.90m	4.16



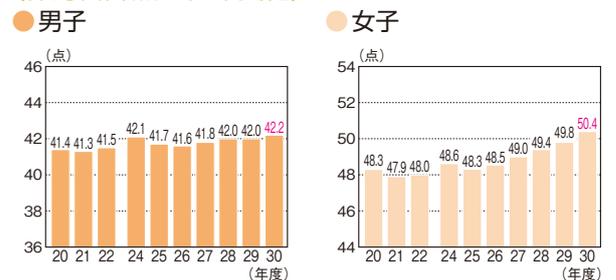
## 〈各種目の経年変化〉

種目別に見ると、平成20年度の調査開始以降過去最高値を示したのは、男子では長座体前屈、反復横とび、50m走、立ち幅とびであった。女子では握力とハンドボール投げを除くすべての種目であった。体力合計点は、男女ともに過去最高値となった。

※赤い数値は最高値（小数第2位までの比較）

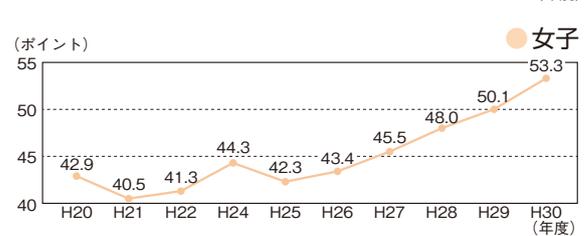
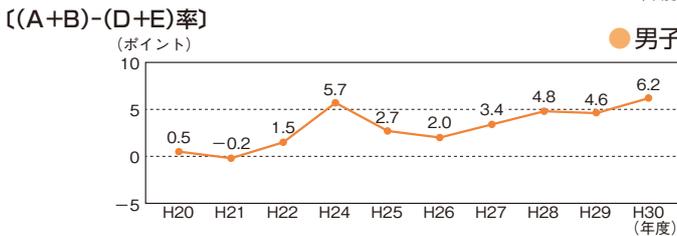
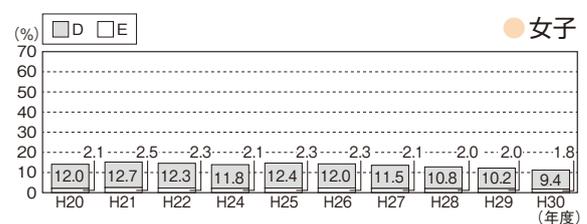
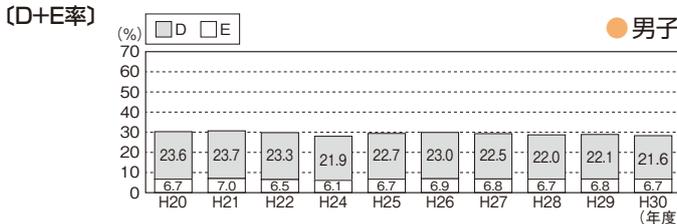
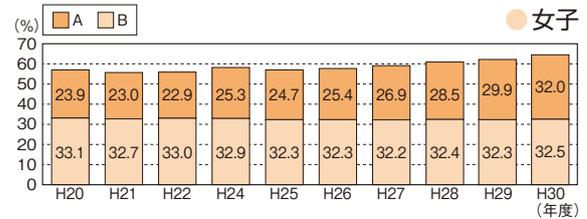
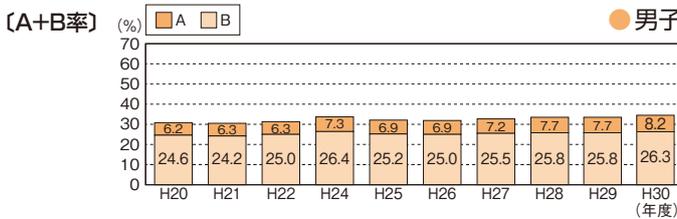
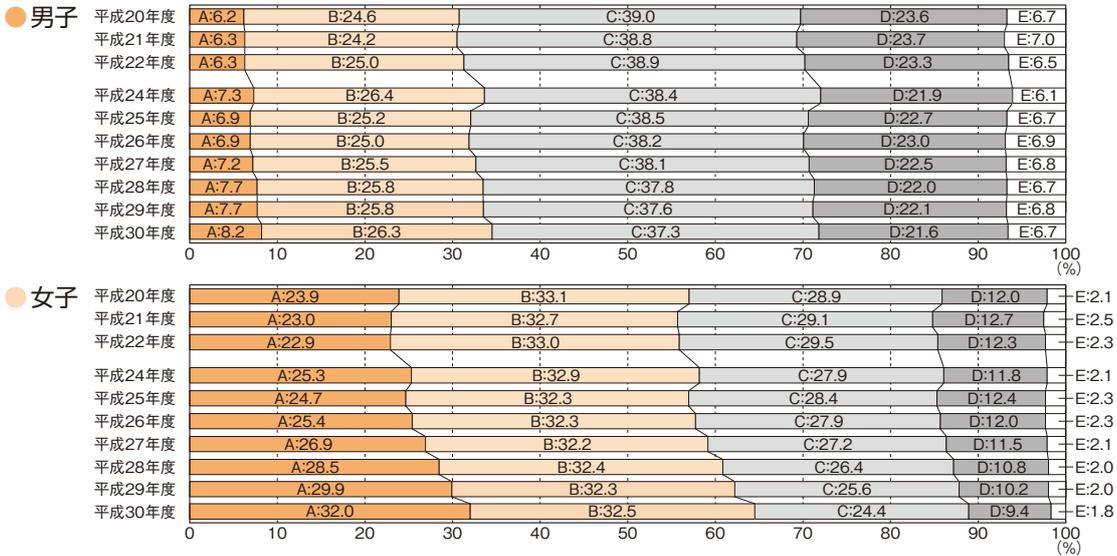


## 〈体力合計点の経年変化〉



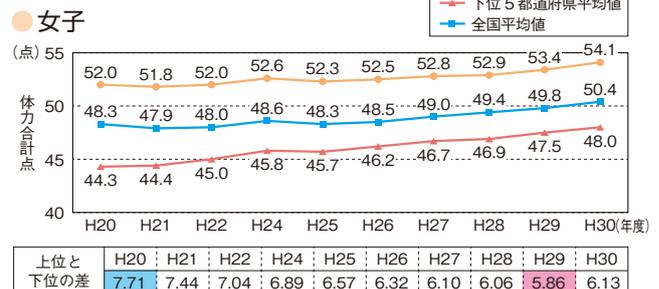
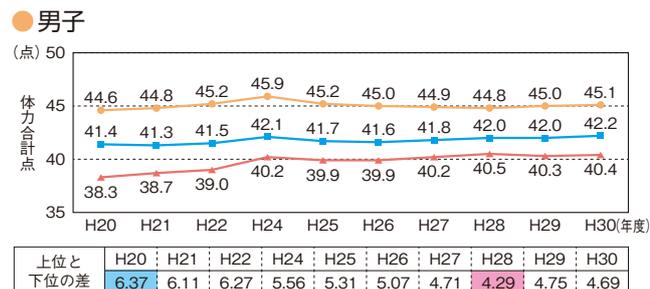
〈総合評価（段階別）の経年変化〉

男子の総合評価A・Bの割合は、平成20年度の調査開始以降、ゆるやかな上昇傾向にある。女子の総合評価A・Bの割合は、平成20年度の調査開始以降、最も高く、総合評価〔(A+B) - (D+E)〕のポイント差も最も高かった。



〈上位・下位の5都道府県の体力合計点の平均値〉

上位・下位の5都道府県の体力合計点の平均値は、平成20年度の調査開始以降、男女とも、下位5都道府県平均値の上昇率は上位5都道府県と比べて高かった。また、女子の平均値の上昇率は男子と比べて高かった。



※最大値は数値をブルーで、最小値はピンクで網掛けしている。

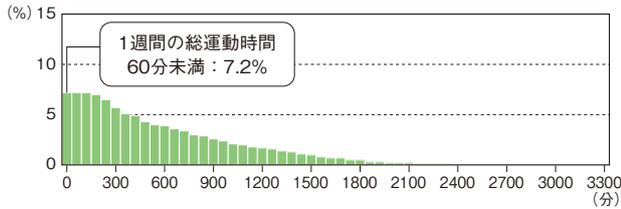
## → 2 1 週間の総運動時間と体力・運動能力

### → 2-1 1 週間の総運動時間の分布・内訳・体力合計点との関連【小学校】

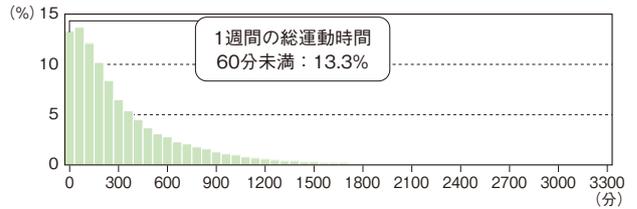
平成 30 年度調査の体育の授業を除く 1 週間の総運動時間は、60 分未満の割合は男子 7.2%、女子 13.3% であった。また、体力合計点と比較してみると、1 週間で 420 分以上運動している児童のグループは、1 週間で 420 分未満のグループより体力合計点の平均値が高かった。

#### 〈1〉 1 週間の総運動時間の分布

##### ● 男子

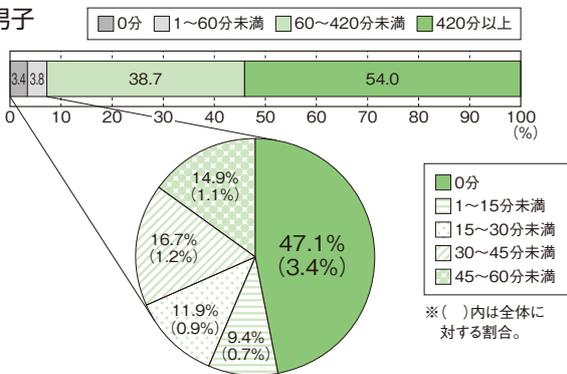


##### ● 女子

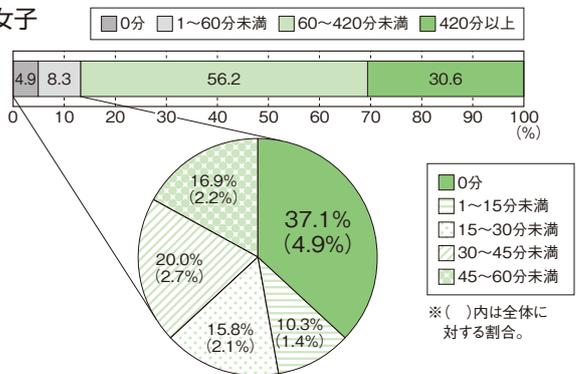


#### 〈2〉 1 週間の総運動時間別の児童の割合

##### ● 男子

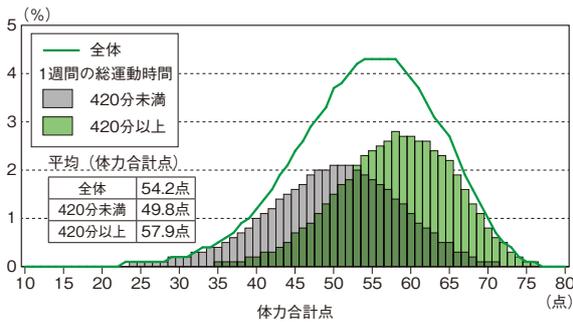


##### ● 女子

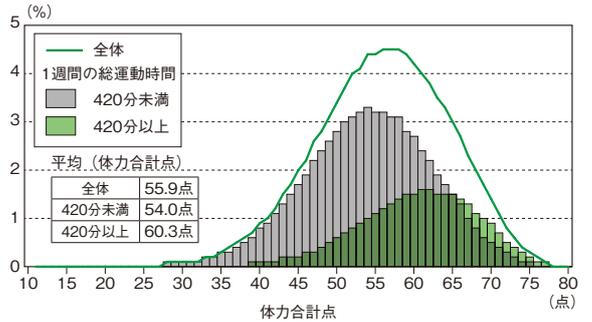


#### 〈3〉 1 週間の総運動時間と体力合計点との関連

##### ● 男子



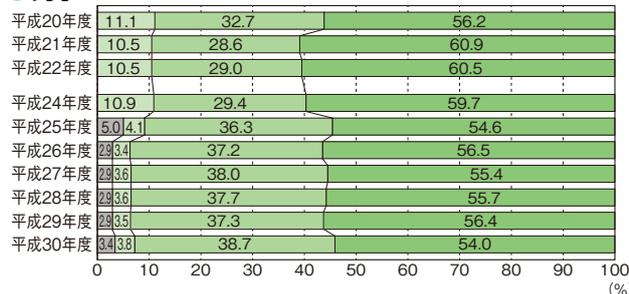
##### ● 女子



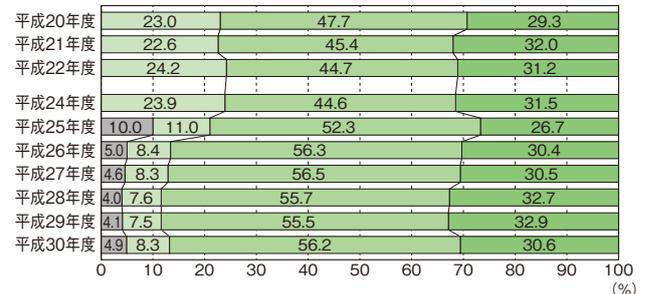
#### 〈4〉 1 週間の総運動時間の経年変化

※平成 20～24 年度は、旧算出基準 (p.8 参照) による。平成 25～30 年度は、各曜日の運動時間の合計。

##### ● 男子



##### ● 女子



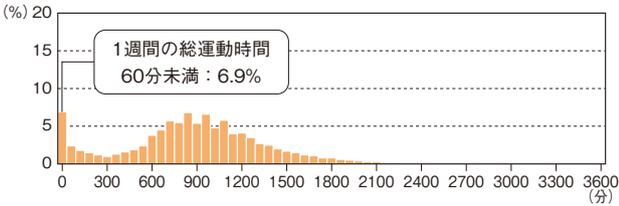
※ 1週間の総運動時間の算出方法については、p.8を参照のこと。

## → 2-2 1週間の総運動時間の分布・内訳・体力合計点との関連【中学校】

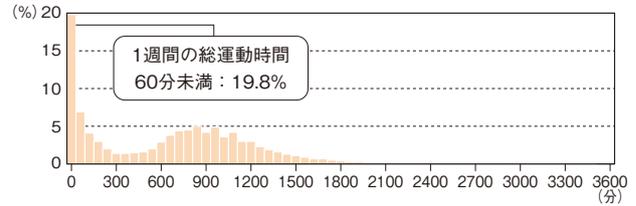
平成30年度調査の保健体育の授業を除く1週間の総運動時間は、60分未満の割合は男子6.9%、女子19.8%であった。また、体力合計点と比較してみると、1週間で420分以上運動している生徒のグループは、1週間で420分未満のグループより体力合計点の平均値が高かった。

### 〈1〉 1週間の総運動時間の分布

#### ● 男子

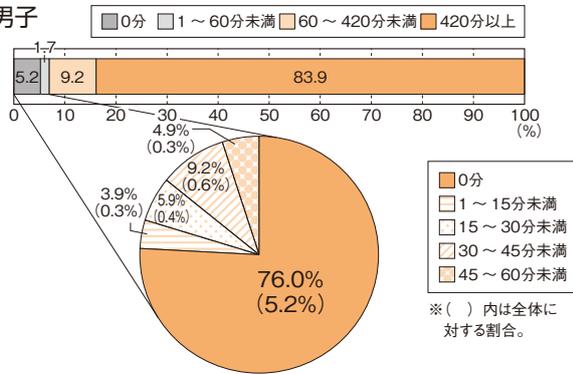


#### ● 女子

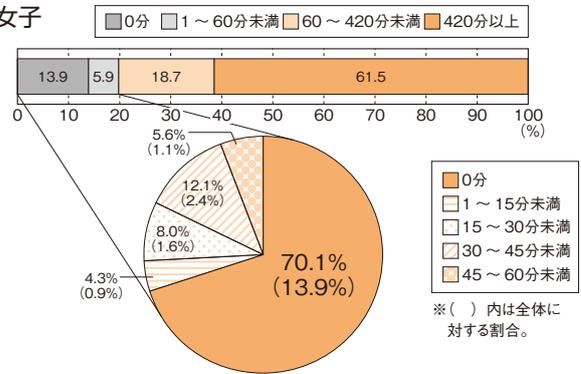


### 〈2〉 1週間の総運動時間別の生徒の割合

#### ● 男子

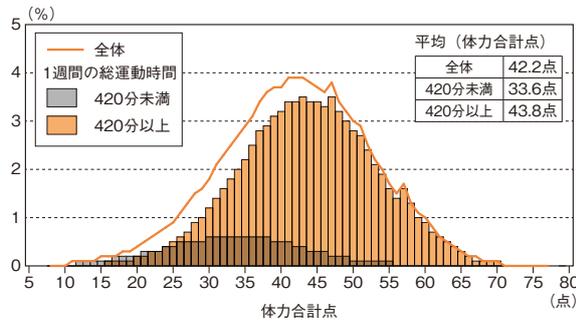


#### ● 女子

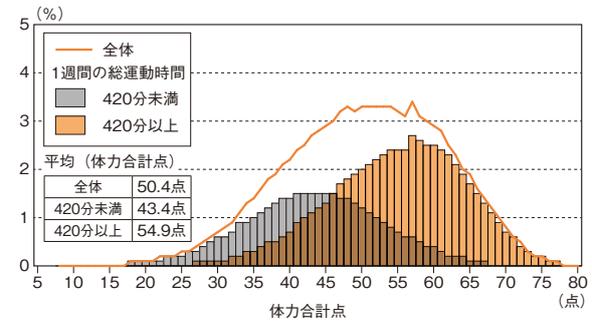


### 〈3〉 1週間の総運動時間と体力合計点との関連

#### ● 男子



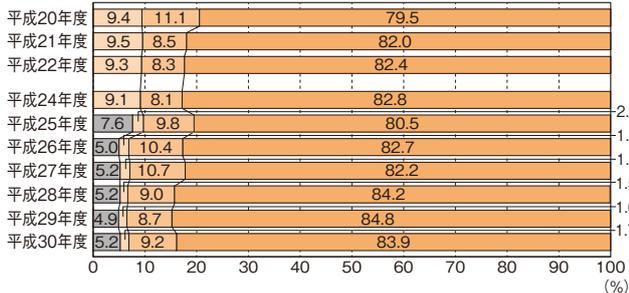
#### ● 女子



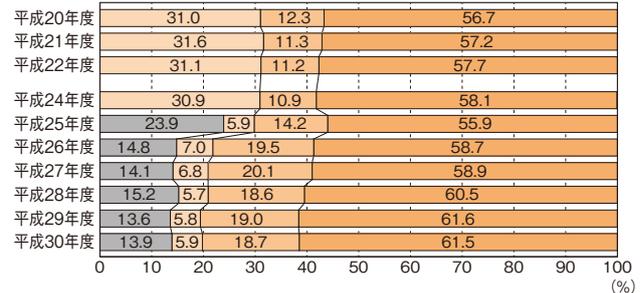
### 〈4〉 1週間の総運動時間の経年変化

※平成20～24年度は、旧算出基準（p.8参照）による。平成25～30年度は、各曜日の運動時間の合計。

#### ● 男子



#### ● 女子



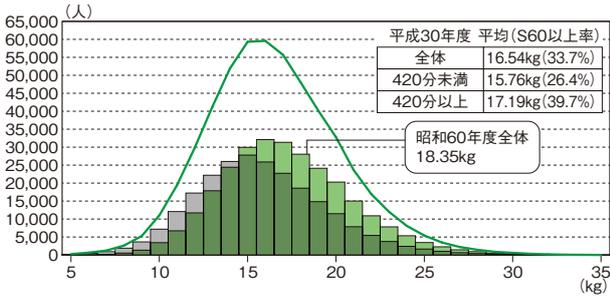
## → 2-3 1週間の総運動時間から見た昭和60年度の平均値以上となった児童の割合【小学校】

旧スポーツテストと共通する次の四つの各種目について、平成30年度調査の1週間の総運動時間が420分以上の児童のグループは、昭和60年度調査の平均値\*以上である児童の割合が420分未満の児童のグループより高かった。種目別にみると、ソフトボール投げは運動時間に関わらず、他の種目と比較して昭和60年度調査の平均値以上である割合は低く、反復横とびは高い。

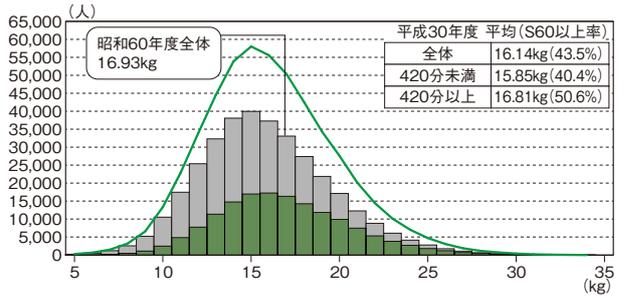
※「体力・運動能力調査」年齢別テストの結果、10歳の平均値

### 握力

#### ● 男子

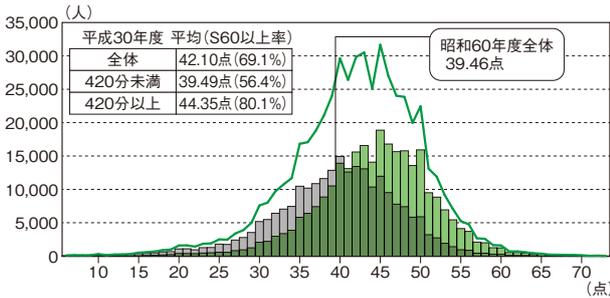


#### ● 女子

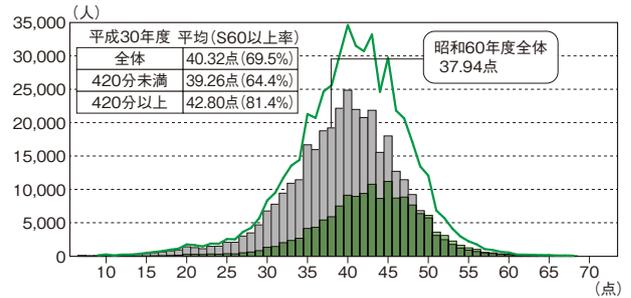


### 反復横とび

#### ● 男子

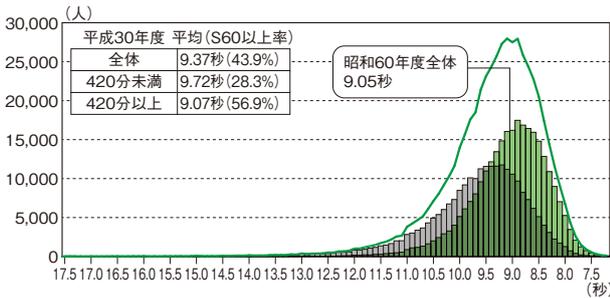


#### ● 女子

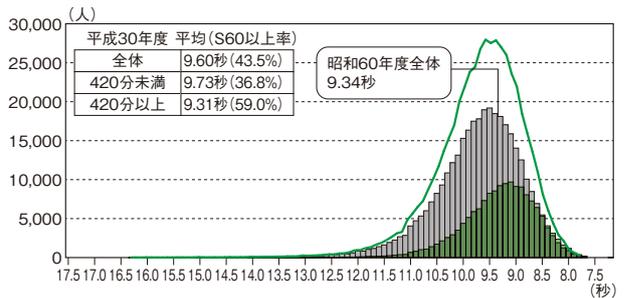


### 50m走

#### ● 男子

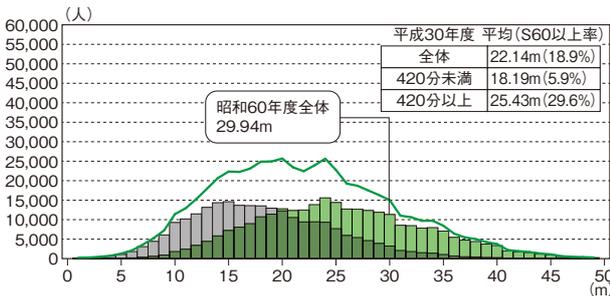


#### ● 女子

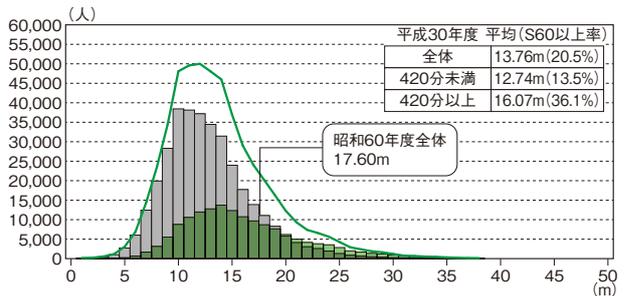


### ソフトボール投げ

#### ● 男子



#### ● 女子



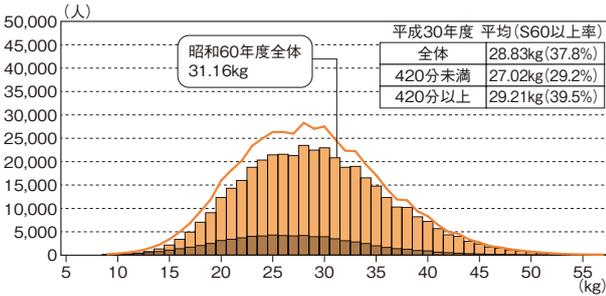
→ 2-4 1週間の総運動時間から見た昭和60年度の平均値以上となった生徒の割合【中学校】

旧スポーツテストと共通する次の四つの各種目について、平成30年度調査の1週間の総運動時間が420分以上の生徒のグループは、昭和60年度調査の平均値\*以上である生徒の割合が420分未満の生徒のグループより高かった。種目別にみると、持久走は他の種目と比較して昭和60年度調査の平均値以上の割合の差が大きい。

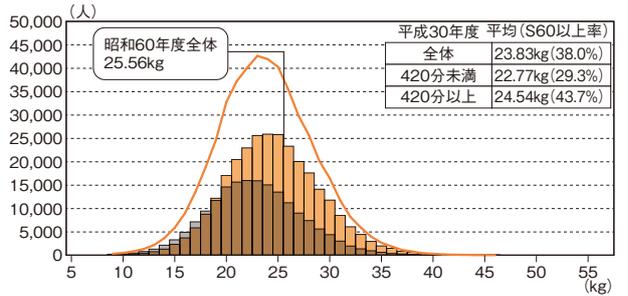
※「体力・運動能力調査」年齢別テストの結果、13歳の平均値

握力

● 男子

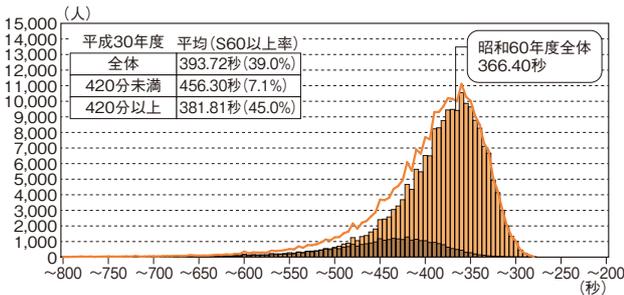


● 女子

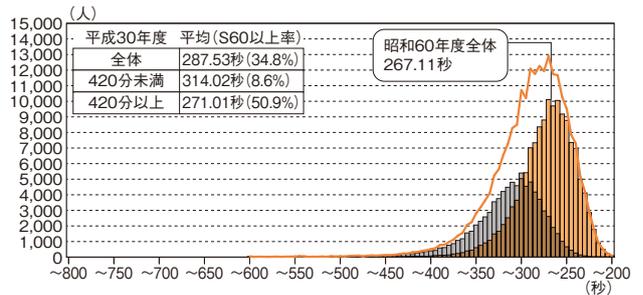


持久走 (男子 1500 m、女子 1000 m)

● 男子

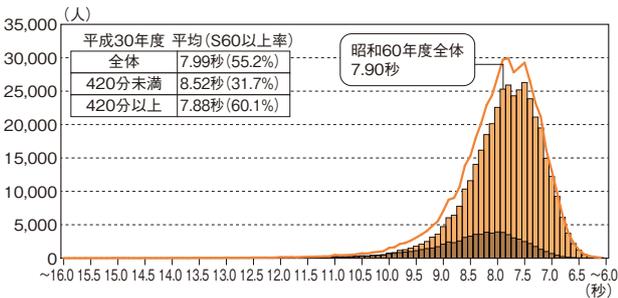


● 女子

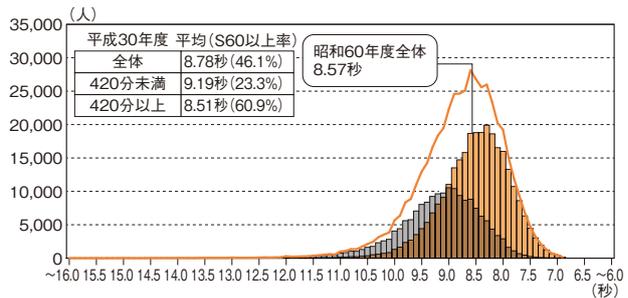


50m 走

● 男子

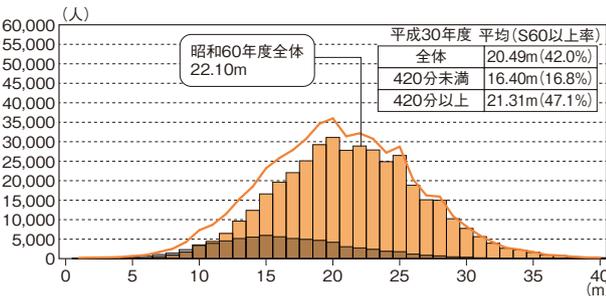


● 女子

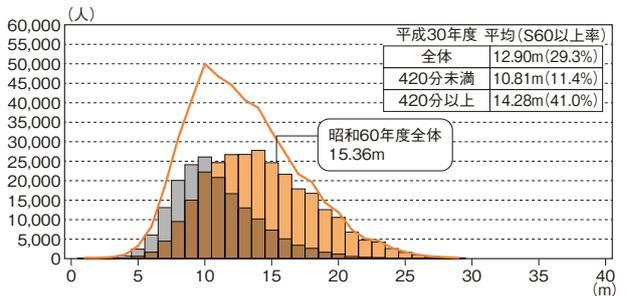


ハンドボール投げ

● 男子



● 女子

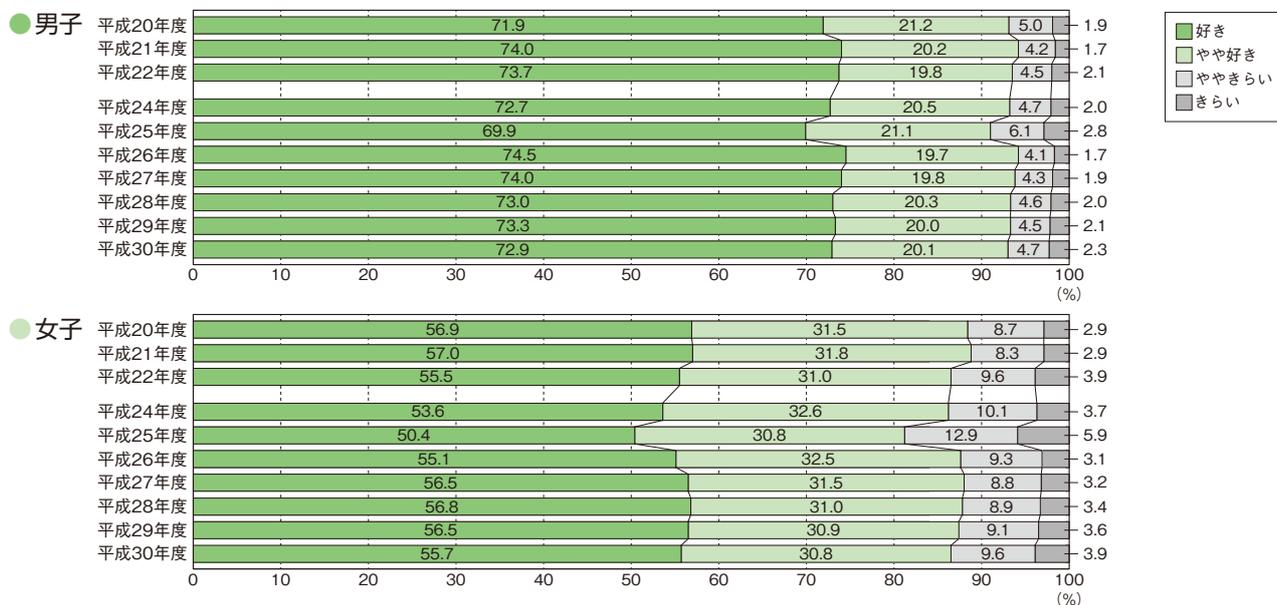


### → 3 運動やスポーツに対する意識

#### → 3-1 運動やスポーツの好き・嫌い【小学校】

運動やスポーツが「好き」の割合は、平成25年度を除き、男女とも大きな変化は見られなかった。

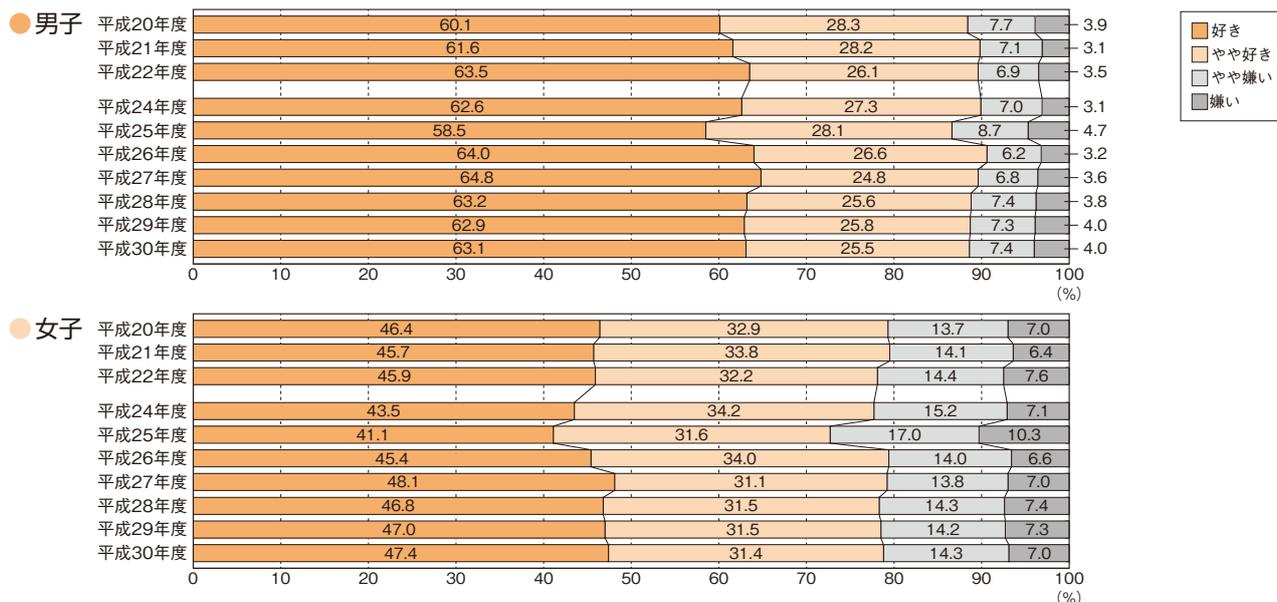
##### 〔「好き・嫌い」の経年変化〕



#### → 3-2 運動やスポーツの好き・嫌い【中学校】

運動やスポーツが「好き」の割合は、平成25年度を除き、男女とも大きな変化は見られなかった。

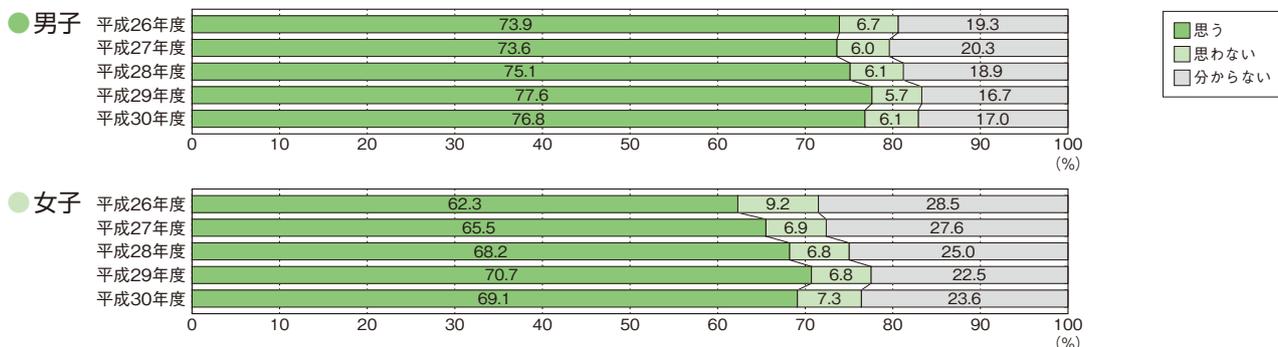
##### 〔「好き・嫌い」の経年変化〕



### → 3-3 卒業後の運動への意欲【小学校】

卒業しても運動する時間を持ちたいと「思う」と答えた児童の割合は、質問を聞き始めた平成26年度調査と比較すると、男女とも上昇している。

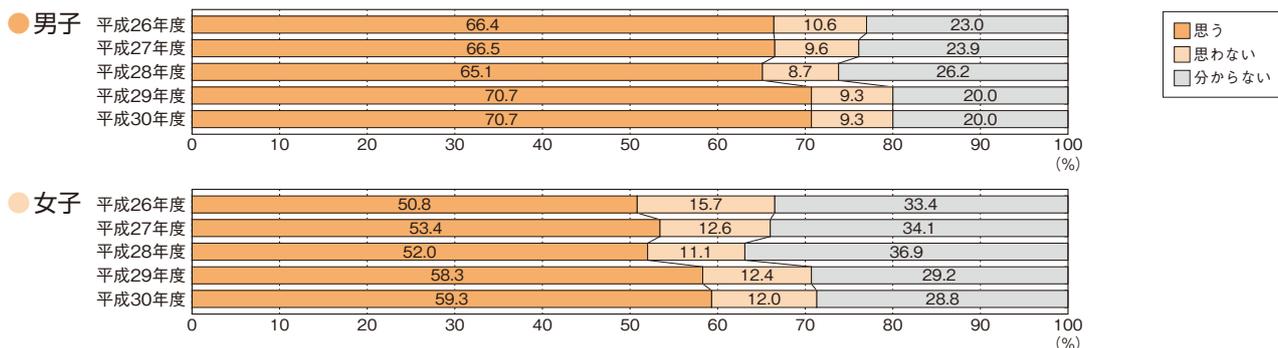
#### 〔「卒業しても運動する時間を持ちたい」の経年変化〕



### → 3-4 卒業後の運動への意欲【中学校】

卒業しても運動する時間を持ちたいと「思う」と答えた生徒の割合は、質問を聞き始めた平成26年度調査と比較すると、男女とも上昇している。

#### 〔「卒業しても運動する時間を持ちたい」の経年変化〕



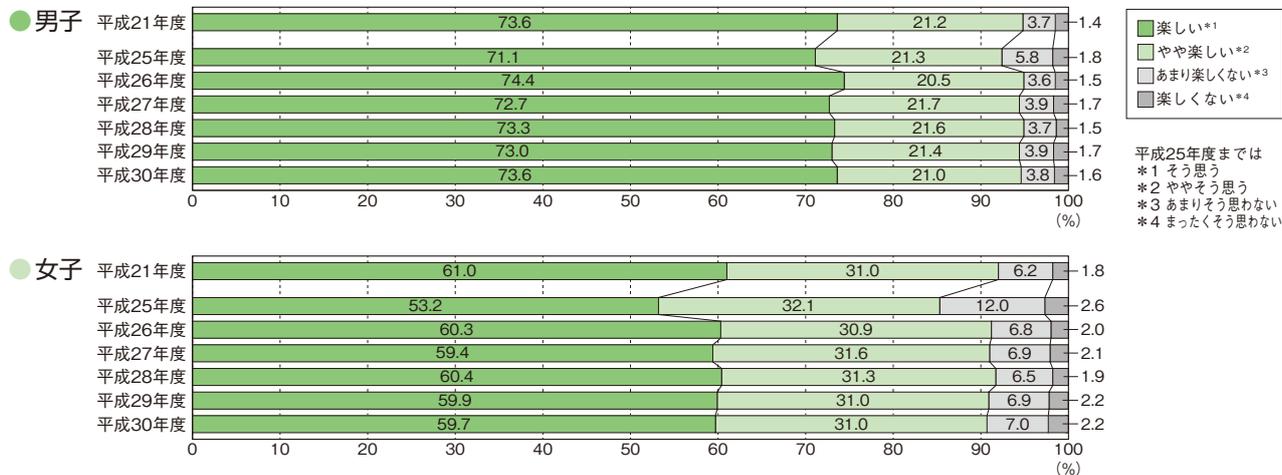
## → 4 体育の授業に関すること

### → 4-1 体育の授業は楽しい【小学校】

「体育の授業が楽しいと思う」児童の割合は、平成25年度を除き、男女とも大きな変化は見られなかった。

#### 〔「体育の授業は楽しい」の経年変化〕

※平成20、22、24年度は、該当する質問項目がない。

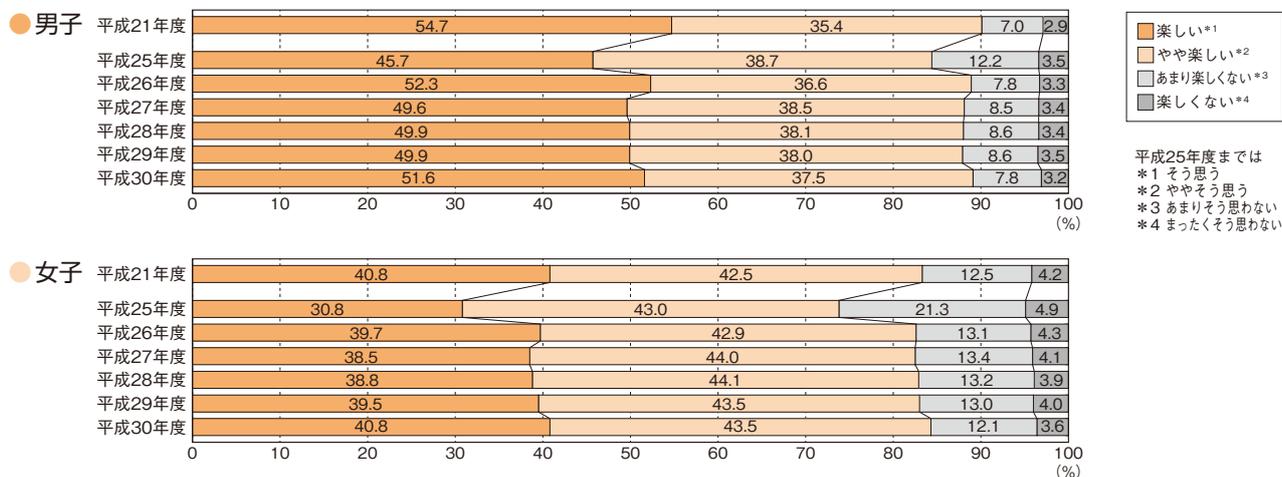


### → 4-2 保健体育の授業は楽しい【中学校】

「保健体育の授業が楽しいと思う」生徒の割合は、平成25年度を除き、男女とも大きな変化は見られなかった。

#### 〔「保健体育の授業は楽しい」の経年変化〕

※平成20、22、24年度は、該当する質問項目がない。

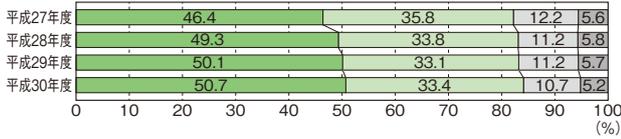


### → 4-3 体育の授業に対する受け止めの経年変化【小学校】

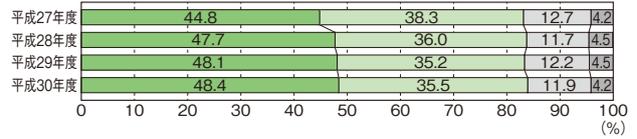
【授業の目標が示されている】

■示されている ■ときどき示されている □あまり示されていない ■示されていない

●男子



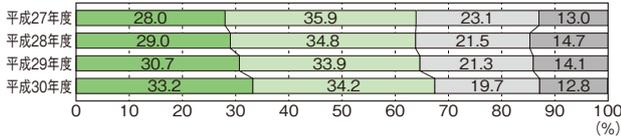
●女子



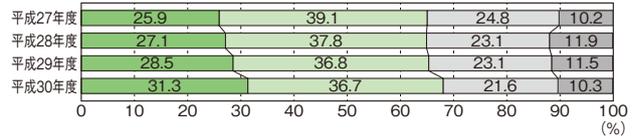
【学んだ内容を振り返る活動を行っている】

■行っている ■ときどき行っている □あまり行っていない ■行っていない

●男子



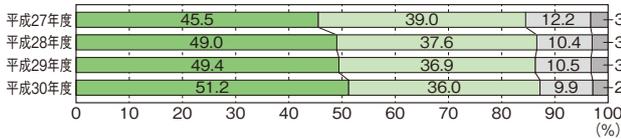
●女子



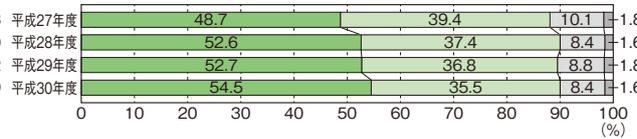
【友達と助け合ったり、役割を果たすような活動を行っている】

■行っている ■ときどき行っている □あまり行っていない ■行っていない

●男子



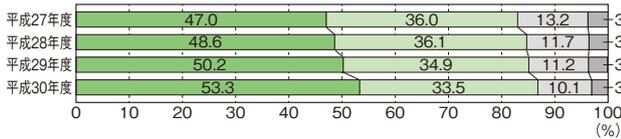
●女子



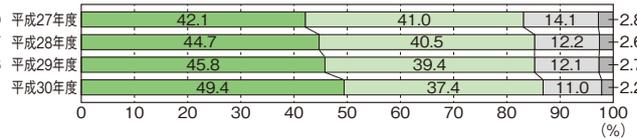
【友達同士やチームの中で話し合う活動を行っている】

■行っている ■ときどき行っている □あまり行っていない ■行っていない

●男子



●女子

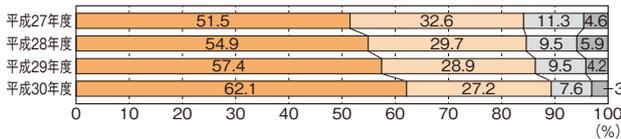


### → 4-4 保健体育の授業に対する受け止めの経年変化【中学校】

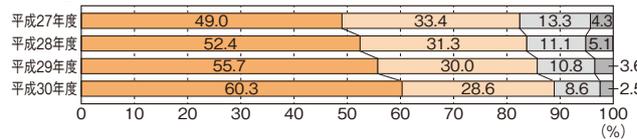
【授業の目標が示されている】

■示されている ■ときどき示されている □あまり示されていない ■示されていない

●男子



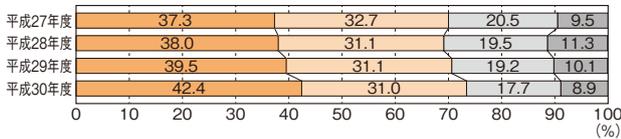
●女子



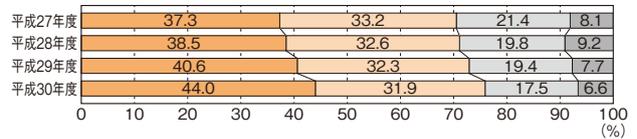
【学んだ内容を振り返る活動を行っている】

■行っている ■ときどき行っている □あまり行っていない ■行っていない

●男子



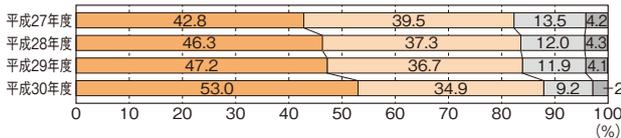
●女子



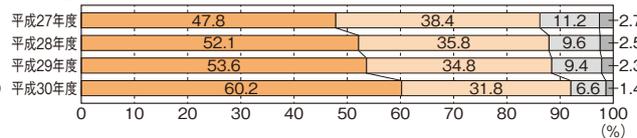
【友達と助け合ったり、役割を果たすような活動を行っている】

■行っている ■ときどき行っている □あまり行っていない ■行っていない

●男子



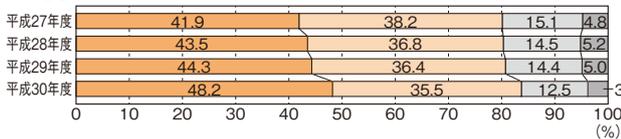
●女子



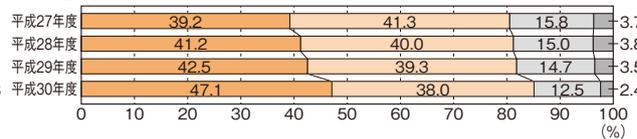
【友達同士やチームの中で話し合う活動を行っている】

■行っている ■ときどき行っている □あまり行っていない ■行っていない

●男子



●女子



## → 4-5 クロス集計 総合評価Aの児童が最も肯定的な回答をした割合と、全国の児童が最も肯定的な回答をした割合の比較【小学校】

児童質問紙調査において、総合評価Aの児童と全国の児童を比較したところ、最も肯定的な回答をした割合の差が大きい項目は、「運動（体を動かす遊びをふくむ）やスポーツをすることが好き（質問1）」「小学校入学前は体を動かす遊びが好き（質問2）」「自分の体力に自信がありますか（質問3）」「運動（体を動かす遊びをふくむ）やスポーツは大切（質問4）」等であった。

質問内容	小学校男子			小学校女子			
	全国平均(%)	評価A平均(%)	全国平均との差(ポイント)	全国平均(%)	評価A平均(%)	全国平均との差(ポイント)	
運動に対する意識	質問1 運動(体を動かす遊びをふくむ)やスポーツをすることは好きですか。	72.9	96.3	23.4	55.7	88.5	32.8
	質問2 小学校入学前は体を動かす遊びが好きでしたか。	67.9	88.8	20.9	61.8	82.3	20.5
	質問3 自分の体力・運動能力に自信がありますか。	29.7	65.7	36.0	15.9	42.4	26.5
	質問4 あなたにとって運動(体を動かす遊びをふくむ)やスポーツは大切なものですか。	69.6	91.6	22.0	58.0	82.9	24.9
	質問5 中学校に進んだら、授業以外でも自主的に運動(体を動かす遊びをふくむ)やスポーツをする時間を持ちたいと思いますか。	76.8	94.7	17.9	69.1	89.2	20.1
食習慣	質問7 朝食は毎日食べますか。(学校が休みの日もふくめます)	83.0	89.6	6.6	83.4	87.6	4.2
	質問8 夕食は毎日食べますか。(学校が休みの日もふくめます)	32.8	38.8	6.0	26.3	29.6	3.3
運動習慣	質問12 放課後や学校が休みの日に、運動部や地域のスポーツクラブ以外で、運動(体を動かす遊びをふくむ)やスポーツをすることがありますか。	45.7	69.9	24.2	30.7	48.7	18.0
の家庭と関連	質問14 家の人から運動(体を動かす遊びをふくむ)やスポーツを積極的に行うことをすすめられることがありますか。	28.6	42.2	13.6	17.8	27.5	9.7
健康三原則	質問15 「運動(体を動かす遊びをふくむ)を行うこと」は、あなたが健康であるために、どのくらい大切だと考えていますか。	78.5	94.2	15.7	73.8	89.9	16.1
	質問16 「食事をしっかりと取ること」は、あなたが健康であるために、どのくらい大切だと考えていますか。	91.5	95.4	3.9	92.7	94.8	2.1
	質問17 「よくねること」は、あなたが健康であるために、どのくらい大切だと考えていますか。	84.0	89.6	5.6	89.2	91.2	2.0
体育の授業に関する意識	質問18 体育の授業は楽しいですか。	73.6	89.1	15.5	59.7	84.6	24.9
	質問19 体育の授業ではたくさん動きますか。	70.6	88.9	18.3	59.4	83.2	23.8
	質問20 体育の授業では、授業の始めに授業の目標(目当て・ねらい)が示されていますか。	50.7	60.4	9.7	48.4	55.3	6.9
	質問21 体育の授業では、授業の最後に今日学んだ内容を振り返る活動を行っていますか。	33.2	39.5	6.3	31.3	34.9	3.6
	質問22 体育の授業では、友達と助け合ったり、役割を果たすような活動を行っていますか。	51.2	65.6	14.4	54.5	66.6	12.1
	質問23 体育の授業では、友達同士やチームの中で話し合う活動を行っていますか。	53.3	67.0	13.7	49.4	59.8	10.4
	質問24 体育の授業では、友達と協力して課題を解決する活動を行っていますか。	43.3	55.9	12.6	42.2	52.4	10.2
	質問26 体育の授業で、ビデオ・デジタルカメラ、タブレット端末などを用いて、自分や友達の動きをさつえいして活用する活動を行っていますか。	7.2	9.5	2.3	5.3	6.5	1.2
	質問27 体育の授業で、自分に合った練習や場を自分なりに選んで活動することを行っていますか。	38.2	52.4	14.2	36.6	47.9	11.3
	質問28 体育の授業で学んだことを、授業以外の時にも行ってみようと思いますか。	44.9	61.1	16.2	43.9	60.7	16.8
質問29 今、体育の授業で学習している内容は、あなたの将来に役に立つと思いますか。	49.9	63.9	14.0	40.1	52.6	12.5	
目標意識や自己肯定感などの意識との関連	質問30 体力テストの結果や体力・運動能力の向上について、自分なりの目標を立てていますか。	72.0	90.0	18.0	71.0	88.0	17.0
	質問32 「ものごとを最後までやりとげてうれしかったことがある」は、あなたにどれくらい当てはまりますか。	73.6	86.4	12.8	75.6	86.3	10.7
	質問33 「難しいことでも、失敗をおそれないでよう戦っている」は、あなたにどれくらい当てはまりますか。	46.5	67.1	20.6	38.2	55.7	17.5
	質問34 「自分には、よいところがあると思う」は、あなたにどれくらい当てはまりますか。	44.5	59.0	14.5	36.4	47.1	10.7

※最も肯定的な回答とは、4件法で求めた回答の内、①の回答を指す。例えば、質問1を例にあげると「運動（体を動かす遊びをふくむ）やスポーツをすることは好きですか。」の質問に対して、「①好き ②やや好き ③ややきらい ④きらい」の選択で「①好き」の回答を指す。

## → 4-6 クロス集計 総合評価Aの生徒が最も肯定的な回答をした割合と、全国の生徒が最も肯定的な回答をした割合の比較【中学校】

生徒質問紙調査において、総合評価Aの生徒と全国の生徒を比較したところ、最も肯定的な回答をした割合の差が大きい項目は、「運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることが好き（質問1）」「自分の体力に自信がありますか（質問2）」「中学校を卒業した後、自主的に運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをする時間を持ちたいと思いますか（質問4）」等であった。

	質問内容	中学校男子			中学校女子		
		全国平均(%)	評価A平均(%)	全国平均との差(ポイント)	全国平均(%)	評価A平均(%)	全国平均との差(ポイント)
運動に対する意識	質問1 運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか。	63.1	89.9	26.8	47.4	78.8	31.4
	質問2 自分の体力・運動能力に自信がありますか。	14.3	44.3	30.0	6.7	16.6	9.9
	質問3 あなたにとって運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツは大切なものですか。	64.3	87.6	23.3	51.8	77.4	25.6
	質問4 中学校を卒業した後、自主的に運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをする時間を持ちたいと思いますか。	70.7	90.7	20.0	59.3	80.5	21.2
食習慣	質問7 朝食は毎日食べますか。(学校が休みの日も含める)	81.4	87.1	5.7	78.2	84.1	5.9
	質問8 夕食は毎日食べますか。(学校が休みの日も含める)	37.7	42.4	4.7	29.1	30.7	1.6
運動・習外の家庭連	質問11 放課後や学校が休みの日に、運動部活動や地域のスポーツクラブ以外で、運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることがありますか。	31.8	54.2	22.4	15.6	25.6	10.0
健康三原則	質問13 家の人から運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツを積極的に行うことを勧められることがありますか。	21.4	33.8	12.4	15.8	24.3	8.5
	質問14 「運動(体を動かす遊びを含む)を行うこと」は、あなたが健康でいるために、どのくらい大切だと考えていますか。	75.9	90.3	14.4	70.1	85.8	15.7
	質問15 「食事をしっかりと取ること」は、あなたが健康でいるために、どのくらい大切だと考えていますか。	90.3	94.8	4.5	88.2	92.4	4.2
	質問16 「よく寝ること」は、あなたが健康でいるために、どのくらい大切だと考えていますか。	84.4	89.2	4.8	87.4	90.3	2.9
保健体育の授業に関する意識	質問17 保健体育の授業は楽しいですか。	51.6	70.1	18.5	40.8	61.0	20.2
	質問18 保健体育の授業では、十分に体を動かしていると思いますか。(保健領域を除く)	57.4	67.9	10.5	53.5	65.9	12.4
	質問19 保健体育の授業では、授業の始めに授業の目標(目当て・ねらい)が示されていますか。	62.1	70.7	8.6	60.3	65.2	4.9
	質問20 保健体育の授業では、授業の最後に今日学んだ内容を振り返る活動を行っていますか。	42.4	51.4	9.0	44.0	49.1	5.1
	質問21 保健体育の授業では、友達と助け合ったり、役割を果たすような活動を行っていますか。	53.0	66.0	13.0	60.2	69.7	9.5
	質問22 保健体育の授業では、友達同士やチームの中で話し合う活動を行っていますか。	48.2	61.3	13.1	47.1	55.3	8.2
	質問23 保健体育の授業で、「わかる」ことで「できる」ようになったり、「できる」ことで「わかる」ようになったりしたことはありますか。	46.5	66.0	19.5	39.4	55.4	16.0
	質問25 保健体育の授業で、ビデオ・デジタルカメラ、タブレット端末などを用いて、自分や友達の動きを撮影して活用する活動を行っていますか。	10.1	13.5	3.4	8.6	10.0	1.4
	質問26 保健体育の授業で、自分に合った練習や場を自分なりに選んで活動することを行っていますか。	30.4	44.9	14.5	27.8	37.3	9.5
	質問27 保健体育の授業で学んだことを、授業以外の時にも行ってみたいと思いますか。	29.1	44.6	15.5	23.1	34.8	11.7
	質問28 今、保健体育の授業で学習している内容は、あなたの将来に役に立つと思いますか。	40.0	54.8	14.8	29.5	40.7	11.2
目標意識や自己肯定感などの意識との関連	質問30 体力テストの結果や体力・運動能力の向上について、自分なりの目標を立てていますか。	68.7	87.5	18.8	67.3	85.2	17.9
	質問32 「ものごとを最後までやり遂げてうれしかったことがある」は、あなたにどれくらい当てはまりますか。	73.2	86.3	13.1	75.4	86.2	10.8
	質問33 「難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦している」は、あなたにどれくらい当てはまりますか。	41.0	62.3	21.3	30.5	44.2	13.7
	質問34 「自分には、よいところがあると思う」は、あなたにどれくらい当てはまりますか。	36.2	51.5	15.3	22.9	29.6	6.7

※最も肯定的な回答とは、4件法で求めた回答の内、①の回答を指す。例えば、質問1を例にあげると「運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか。」の質問に対して、「①好き ②やや好き ③やや嫌い ④嫌い」の選択で「①好き」の回答を指す。

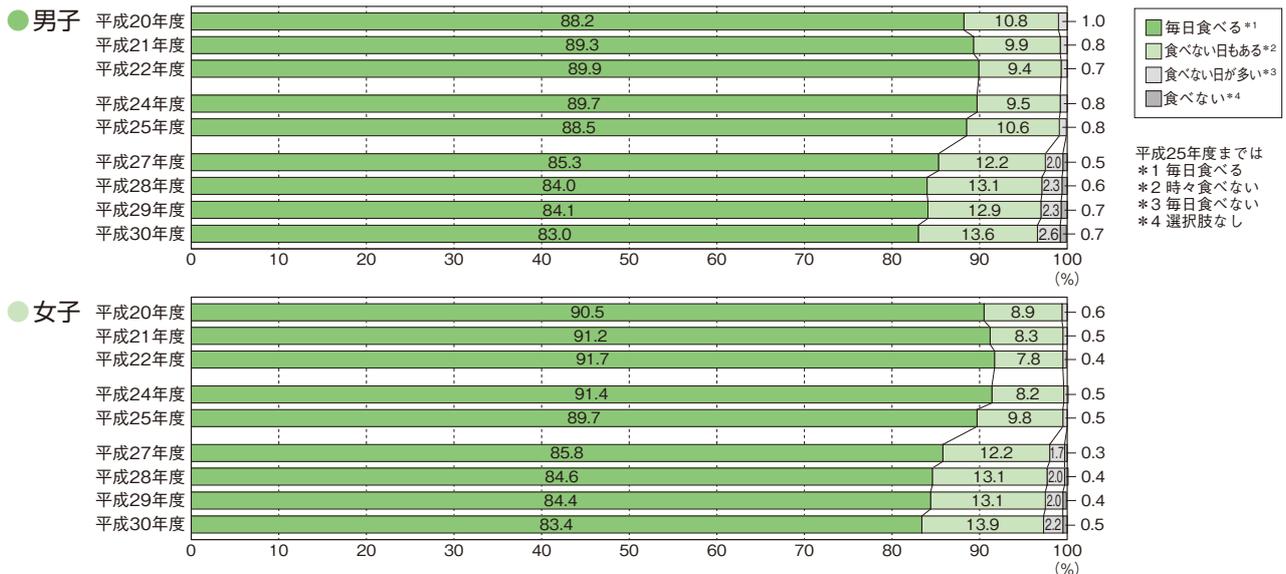
## → 5 生活習慣と体力

### → 5-1 食事・睡眠と体力との関連【小学校】

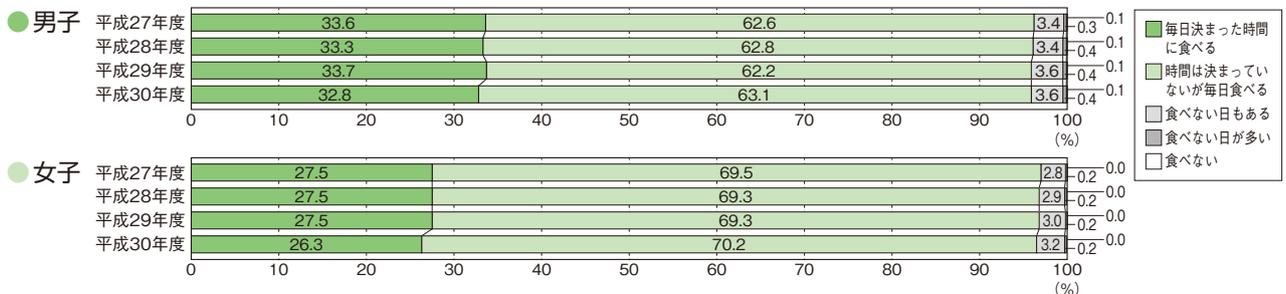
規則正しい生活習慣の要素である食事の摂取状況と1日の睡眠時間の経年変化を見ると、朝食に関しては「毎日食べる」と回答した児童の割合は男女とも平成20年度の調査開始以降、減少している。夕食に関してはあまり変化は見られず、睡眠時間に関しては8時間以上の児童の割合が、高くなっている。また、「毎日朝食を食べる」、「毎日決まった時間に夕食を食べる」又は「睡眠時間8時間以上」のいずれのグループの体力合計点の平均値も、それ以外のグループに比べて高い。

#### 【朝食の摂取状況の経年変化】

※平成26年度は、該当する質問項目がない。

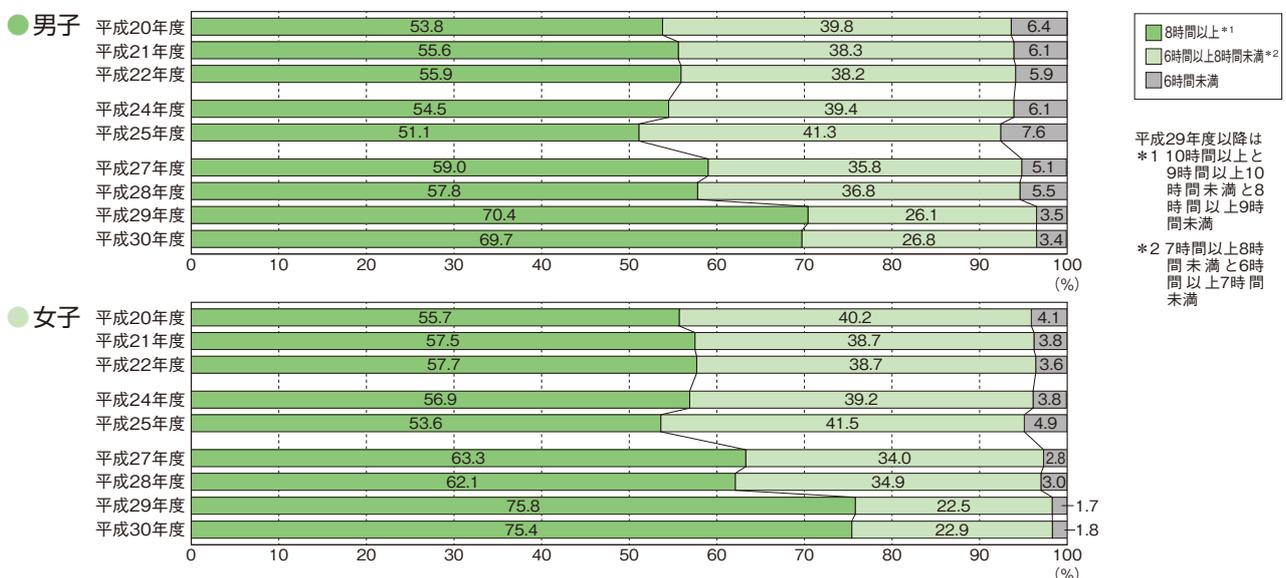


#### 【夕食の摂取状況の経年変化】



#### 【1日の睡眠時間の経年変化】

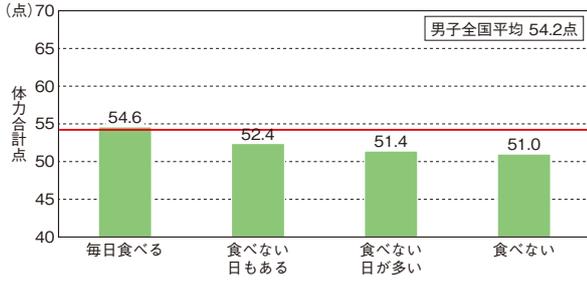
※平成26年度は、該当する質問項目がない。



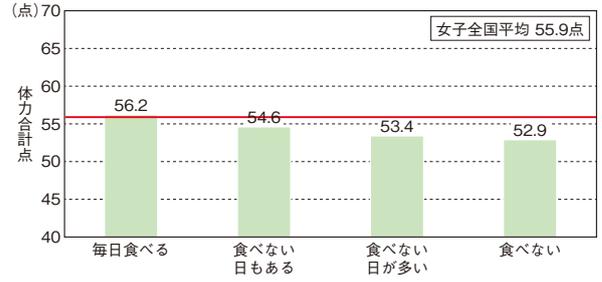
〔食事・睡眠時間と体力合計点との関連〕

朝食

●男子

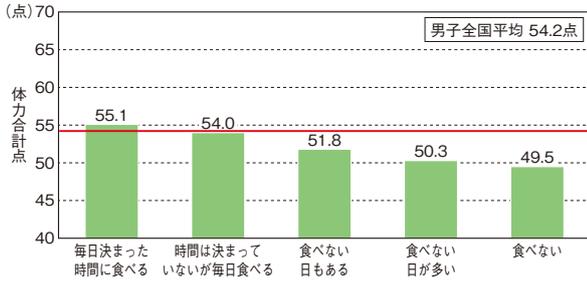


●女子

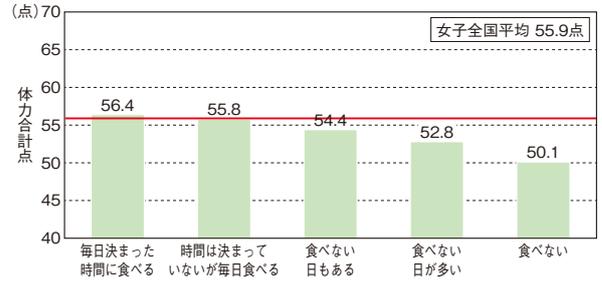


夕食

●男子

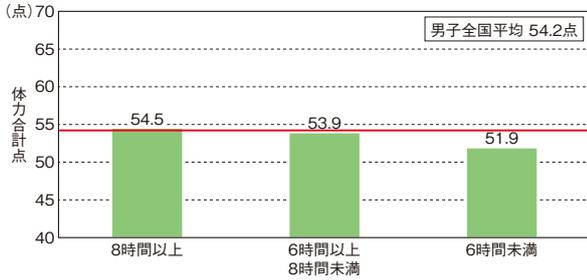


●女子



睡眠時間

●男子



●女子

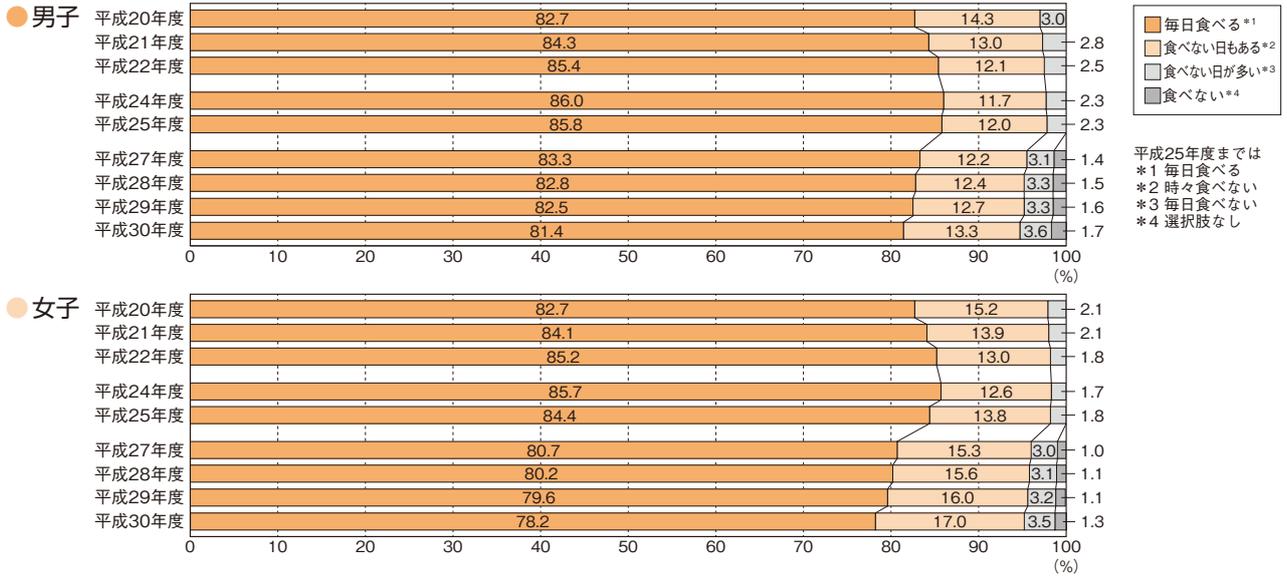


## → 5-2 食事・睡眠と体力との関連【中学校】

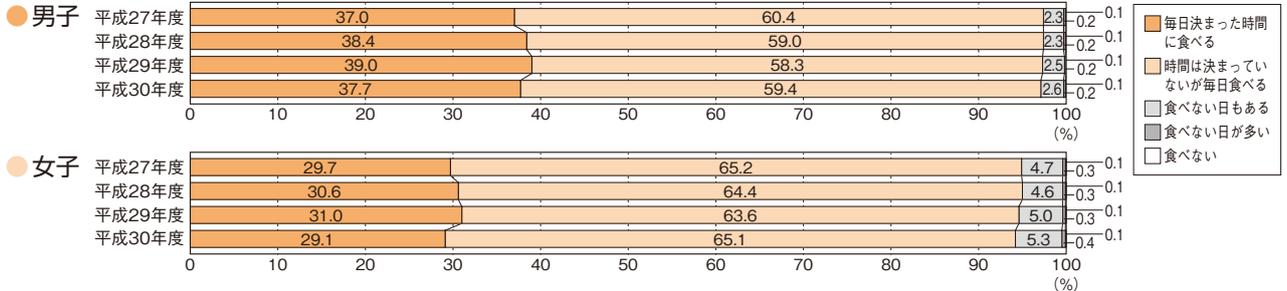
規則正しい生活習慣の要素である食事の摂取状況と1日の睡眠時間の経年変化を見ると、朝食に関しては「毎日食べる」と答える生徒の割合は男女とも平成20年度の調査開始以降、減少している。夕食に関してはあまり変化は見られず、睡眠時間に関しては6時間未満の生徒の割合が、低くなっている。また、「毎日朝食を食べる」、「毎日決まった時間に夕食を食べる」又は「睡眠時間6時間以上8時間未満」のいずれのグループの体力合計点の平均値も、いずれもそれ以外のグループに比べて高い。

### 【朝食の摂取状況の経年変化】

※平成26年度は、該当する質問項目がない。

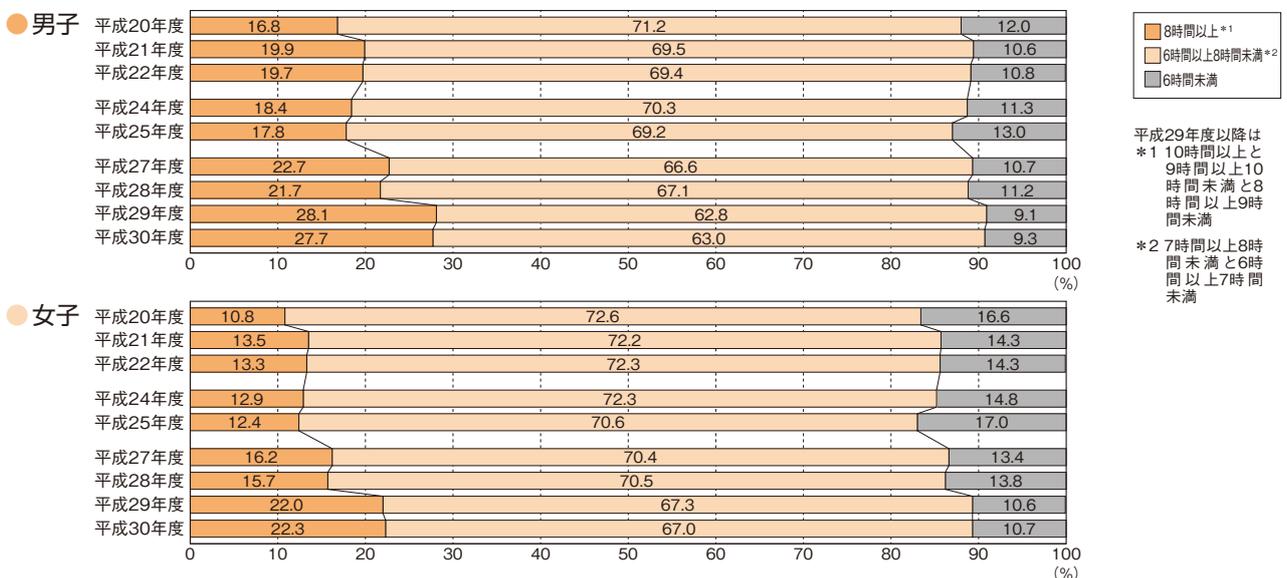


### 【夕食の摂取状況の経年変化】



### 【1日の睡眠時間の経年変化】

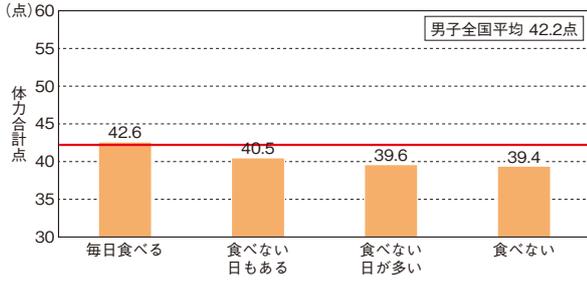
※平成26年度は、該当する質問項目がない。



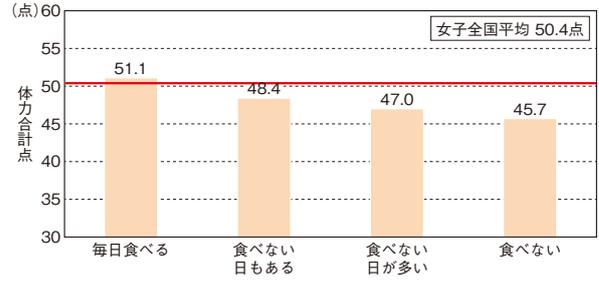
〔食事・睡眠時間と体力合計点との関連〕

朝食

●男子

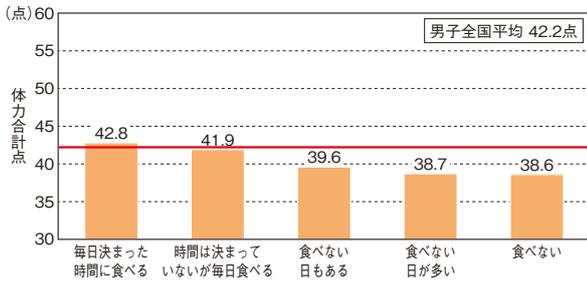


●女子

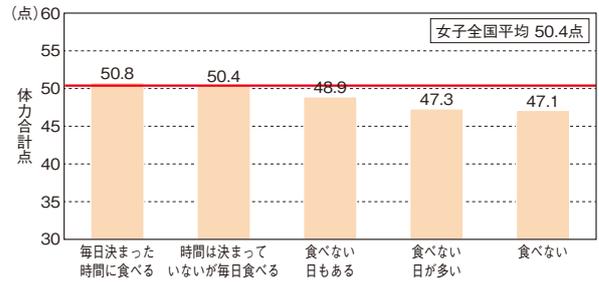


夕食

●男子

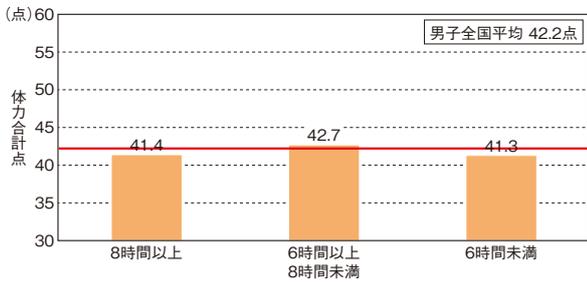


●女子

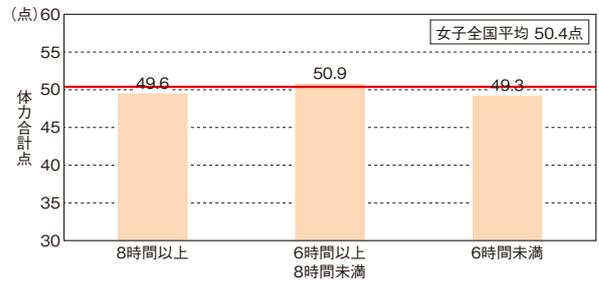


睡眠時間

●男子



●女子

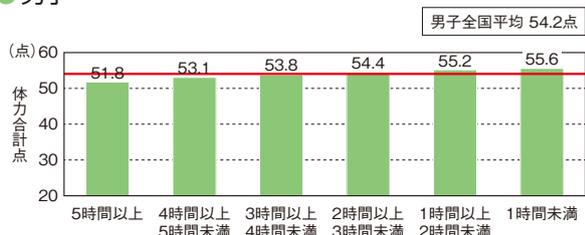


## → 5-3 テレビやゲームの画面を見る時間と体力との関連

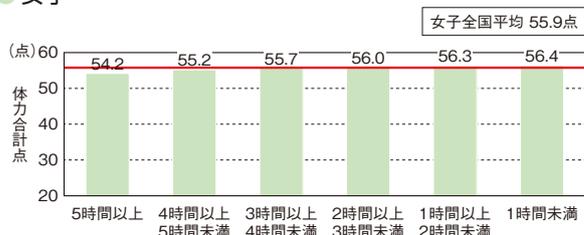
テレビ、DVD、ゲーム機、スマートフォン、パソコン等による映像の視聴時間と体力合計点を比較してみると、小学校、中学校ともに、男女とも視聴時間が3時間以上のグループの体力合計点は全国の平均値より低い。

### 〔テレビやゲームの画面を見る時間と体力合計点との関連 小学校〕

#### ● 男子

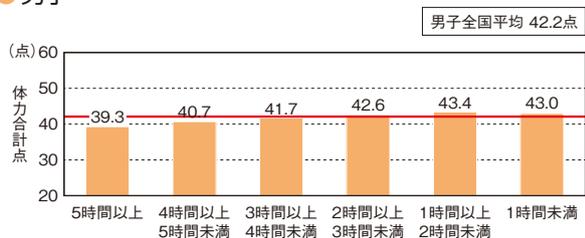


#### ● 女子

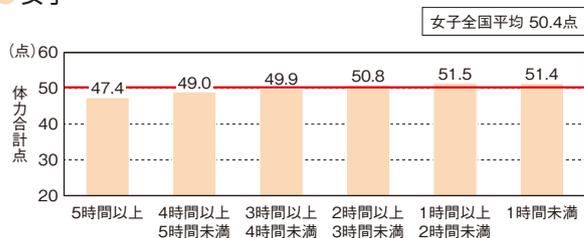


### 〔テレビやゲームの画面を見る時間と体力合計点との関連 中学校〕

#### ● 男子



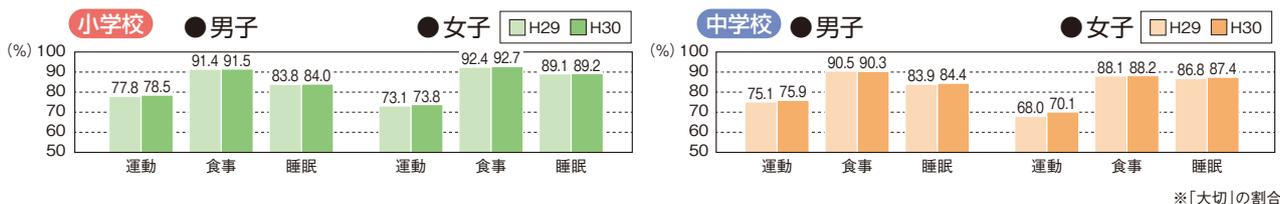
#### ● 女子



## → 5-4 健康三原則と体力との関連

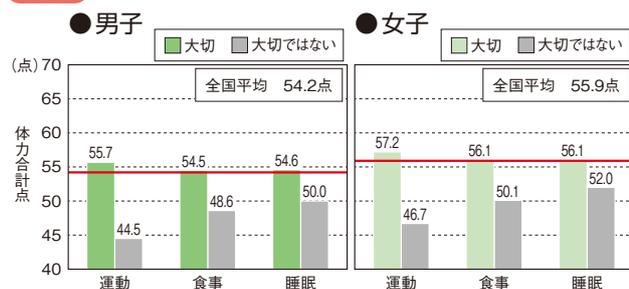
健康三原則と言われる「運動」「食事」「睡眠」の三つについて、運動が「大切」と考える児童生徒の割合は、食事が「大切」あるいは睡眠が「大切」と比べて低い。また、運動、食事又は睡眠が「大切」と考える児童生徒の体力合計点の平均値は、それ以外の児童生徒と比べて高い。

### 〔「運動」「食事」「睡眠」を大切だと考えている児童生徒の割合〕

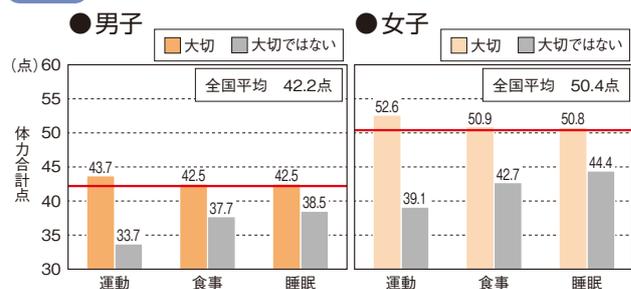


### 〔「運動」「食事」「睡眠」を大切だと考えていることと体力合計点との関連〕

#### 小学校



#### 中学校

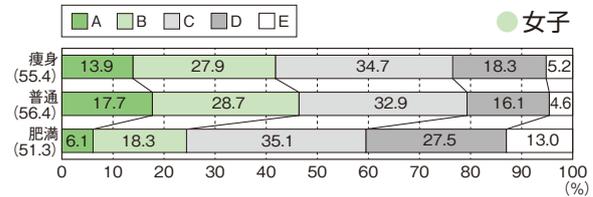
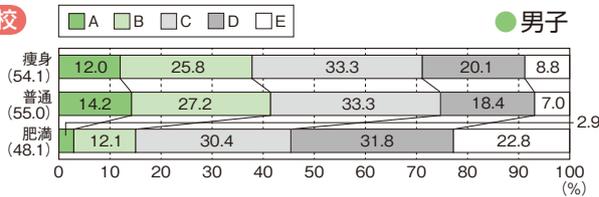


## → 6 体格と体力、運動習慣

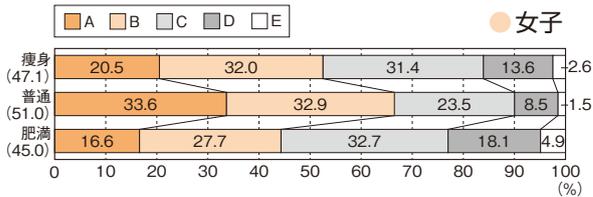
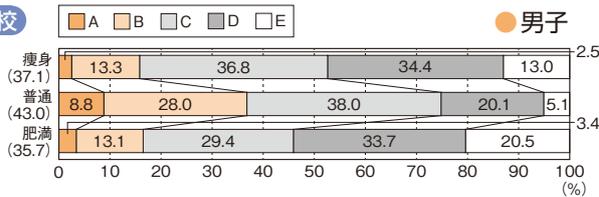
体格が肥満（肥満度20%以上）・痩身（肥満度-20%以下）の児童生徒は、普通（肥満度-19.9%～19.9%）の児童生徒と比べて、総合評価のA・Bの割合が低く、D・Eの割合が高い。また、1週間の総運動時間が60分未満（0分を含む）の割合も高い。

### 〔肥満・痩身別に見た総合評価の割合〕

#### 小学校

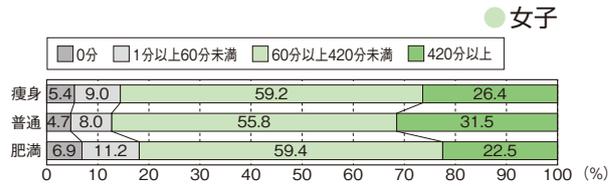
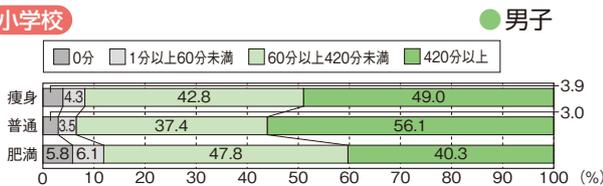


#### 中学校

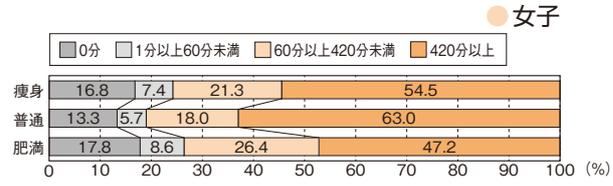
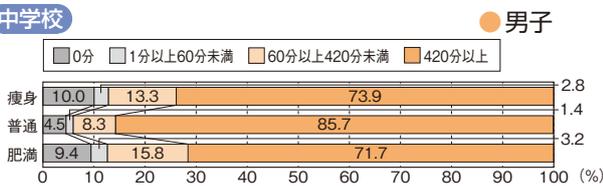


### 〔肥満・痩身別に見た1週間の総運動時間〕

#### 小学校



#### 中学校



### ● 参考資料 〈肥満傾向児・痩身傾向児の出現率の算出・判定方法〉

「児童生徒等の健康診断マニュアル（平成27年度改訂版）」より  
平成27年8月25日発行（財）日本学校保健会

- ・標準体重 (kg) = a × 身長 (cm) - b
- ・肥満度 (%) = [自分の体重 (kg) - 標準体重 (kg)] ÷ 標準体重 (kg) × 100

#### 標準体重を求める係数

年齢	男子		女子	
	a	b	a	b
6 (小1)	0.461	32.382	0.458	32.079
7 (小2)	0.513	38.878	0.508	38.367
8 (小3)	0.592	48.804	0.561	45.006
9 (小4)	0.687	61.390	0.652	56.992
10 (小5)	0.752	70.461	0.730	68.091
11 (小6)	0.782	75.106	0.803	78.846
12 (中1)	0.783	75.642	0.796	76.934
13 (中2)	0.815	81.348	0.655	54.234
14 (中3)	0.832	83.695	0.594	43.264

#### 判定基準

肥満度	判定
50%以上	高度肥満
30～49.9%	中等度肥満
20～29.9%	軽度肥満
-19.9～19.9%	普通
-29.9～-20%	やせ
-30%以下	高度やせ

※平成18年度以降、算出・判定方法は変更していない。

## II 学校に対する調査

### (1) 体力合計点の高い学校の取組

体力合計点の平均値が高かった学校（上位10%）における取組の実施率（最も肯定的な回答をした割合）を全国平均と比較したところ、その差が大きい項目は「学校や学年で体力の向上に関する目標の設定」「調査結果を踏まえた授業等の工夫・改善」等であった。

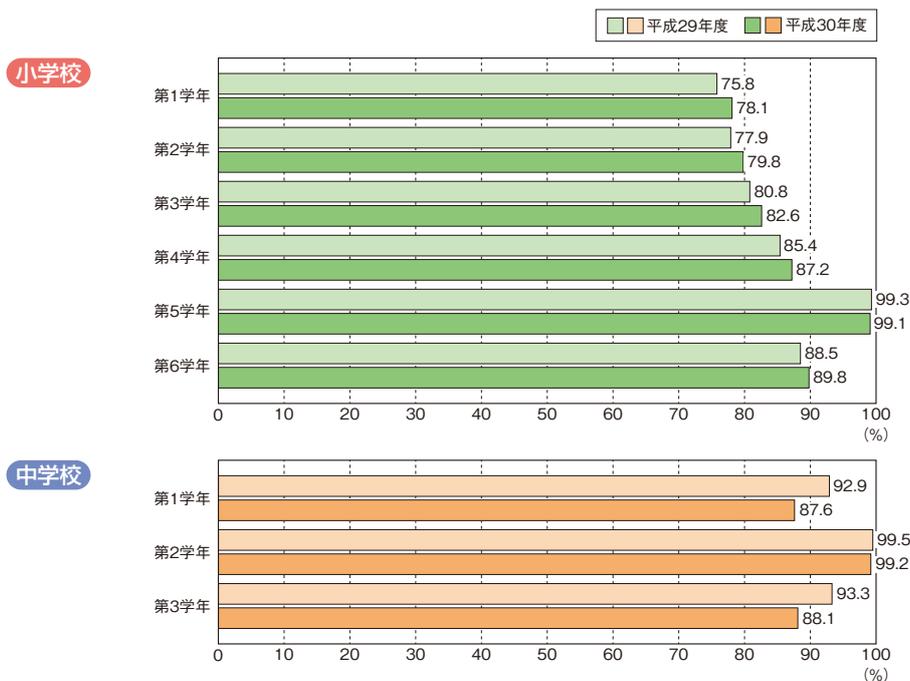
#### 〔「体力合計点」上位校の取組実施率が全国平均を上回った主な項目〕

質問内容 ※( )内は中学校の質問番号	小学校 全国 平均 (%)	小学校男子		小学校女子		中学校 全国 平均 (%)	中学校男子		中学校女子	
		上位校 平均(%)	全国平均との差 (ポイント)	上位校 平均(%)	全国平均との差 (ポイント)		上位校 平均(%)	全国平均との差 (ポイント)	上位校 平均(%)	全国平均との差 (ポイント)
質問1 学校全体の目標の設定	79.9	90.4	10.5	92.2	12.3	71.0	87.3	16.3	85.9	14.9
質問2 学年の目標の設定(学校の目標とは別に設定)	40.3	49.6	9.3	53.3	13.0	48.5	63.6	15.1	61.8	13.3
質問3 運動が苦手な児童生徒向け、又は性別に応じた取組	57.8	65.7	7.9	65.4	7.6	59.2	63.5	4.3	62.7	3.5
質問4 調査結果を踏まえた年間指導計画の改善	71.4	81.3	9.9	81.1	9.7	72.8	82.7	9.9	83.4	10.6
質問5 調査結果を踏まえた授業等の工夫・改善	55.3	67.1	11.8	67.8	12.5	59.4	70.4	11.0	71.4	12.0
質問6 授業の冒頭で目標を示す活動	59.4	66.0	6.6	65.3	5.9	56.6	61.1	4.5	63.4	6.8
質問7 授業の最後に学習を振り返る活動	53.4	59.2	5.8	58.7	5.3	42.1	46.3	4.2	46.4	4.3
質問8 授業での助け合い、役割を果たす活動	61.5	69.3	7.8	69.4	7.9	39.0	43.3	4.3	42.9	3.9
質問9 授業での児童生徒同士での話し合い活動	50.0	58.2	8.2	58.4	8.4	22.7	24.7	2.0	24.1	1.4
質問13(16) 全ての児童生徒の授業以外の体力・運動能力向上の取組	86.7	92.3	5.6	93.7	7.0	46.4	53.0	6.6	56.0	9.6
質問14(17) 健康三原則の大切さの指導	36.7	42.2	5.5	42.8	6.1	28.6	30.7	2.1	31.2	2.6
質問15(18) オリンピック・パラリンピック教育に係る取組	55.3	59.0	3.7	56.7	1.4	56.3	60.4	4.1	58.6	2.3
質問17(24) 全教職員での指導方法の工夫・改善	59.3	70.1	10.8	68.4	9.1	25.7	28.7	3.0	29.9	4.2
質問20(25) 全ての学年の児童生徒の家庭への説明・呼びかけ等	60.0	70.4	10.4	71.2	11.2	30.7	40.1	9.4	39.4	8.7
質問21(26) 児童生徒の運動・スポーツに関して近隣の学校間で連携	49.6	59.3	9.7	59.7	10.1	45.5	55.7	10.2	56.8	11.3
質問23(28) 結果資料CDの活用	51.0	56.4	5.4	58.3	7.3	44.2	52.2	8.0	51.9	7.7
質問24(29) 「学校用確認シート」の活用	57.8	65.4	7.6	67.0	9.2	50.7	59.9	9.2	58.1	7.4
質問25(30) 「記録シート」の活用	55.8	60.6	4.8	62.0	6.2	47.8	51.5	3.7	52.2	4.4
質問26(31) 事例校の実践を参考にした取組	31.9	40.3	8.4	41.8	9.9	23.4	29.8	6.4	31.1	7.7

※最も肯定的な回答とは、各質問項目で、①の回答を指す。

### (2) 新体力テストの実施状況

小学校の第5学年における新体力テストの実施率は前年度が99.3%であったが、本年度は99.1%であった。第5学年以外の学年については、前年度が75.8~88.5%であったが本年度は78.1~89.8%であった。中学校の第2学年については、本年度は99.2%に減少した。第2学年以外の学年については、前年度が92.9%（第1学年）、93.3%（第3学年）であったが、本年度は87.6%（第1学年）、88.1%（第3学年）に減少した。



(3) 学校の取組が体力合計点の差に表れた項目

(体力合計点)

質問番号 ( )内は中学校	質問内容	選択肢	小学校		中学校	
			男子	女子	男子	女子
質問1	平成29年度に、児童（生徒）の体力・運動能力の向上のための学校全体の目標を設定していましたか。	設定していた	54.4	56.2	42.6	50.9
		設定していなかった	53.5	55.0	41.1	49.3
質問2	平成29年度に、体力・運動能力の向上のための学年としての目標を、学校としての目標と別に設定していましたか。	全学年で設定していた	54.6	56.5	42.7	51.0
		設定するかしないかは、各学年に任せられている	54.0	55.6	41.7	50.0
質問3	運動・スポーツが苦手（嫌い）な傾向にある児童（生徒）向けの取組、または性別に応じた取組を現在行っていますか（行う予定はありますか）。	行っている	54.4	56.2	42.4	50.6
		行う予定である	54.1	55.7	42.2	50.5
質問4	平成29年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果を踏まえて、年間指導計画の改善に反映しましたか。	反映した	54.4	56.2	42.4	50.7
		反映しなかった	53.7	55.3	41.4	49.8
質問6	体育（保健体育）の授業の冒頭で、その授業の目標（目当て・ねらい等）を児童（生徒）に示す活動を取り入れていますか。	全ての学年・学級で取り入れている	54.4	56.1		
		取り入れるかどうかは各担当や担任に任せられている	54.0	55.7		
		いつも取り入れている			42.4	50.7
		だいたい取り入れている			42.0	50.2
		あまり取り入れていない			40.4	49.3
		全く取り入れていない			37.7	46.1
質問7	体育（保健体育）の授業の最後に、その授業で学習したことを振り返る活動を取り入れていますか。	全ての学年・学級で取り入れている	54.4	56.1		
		取り入れるかどうかは各担当や担任に任せられている	54.0	55.7		
		いつも取り入れている			42.4	50.7
		だいたい取り入れている			42.1	50.3
		あまり取り入れていない			41.0	49.6
質問8	体育（保健体育）の授業では、児童（生徒）同士で助け合ったり、役割を果たしたりする活動を取り入れていますか。	全ての学年・学級で取り入れている	54.4	56.2		
		取り入れるかどうかは各担当や担任に任せられている	53.9	55.5		
		いつも取り入れている			42.4	50.7
		だいたい取り入れている			42.1	50.3
		あまり取り入れていない			40.9	49.2
質問10	体育（保健体育）の指導で、授業中にICTを活用していますか。	全ての学年・学級で活用している	54.7	56.6		
		活用するかどうかは各担当や担任に任せられている	54.2	55.9		
		活用している			42.3	50.6
		活用していない			41.9	50.2
質問14 (17)	健康三原則（運動、栄養（食事）、睡眠）の大切さを、児童（生徒）に伝えていますか。	様々な場面で計画的に伝えるようにしている	54.4	56.2	42.3	50.5
		機会をとらえて適宜伝えている	54.2	55.8	42.2	50.4
		伝えるかどうかは各担当や担任に任せている	53.8	55.5	41.5	49.8
		特に伝えていない	53.7	54.9	41.1	49.7
質問15 (18)	平成29年度にオリンピック・パラリンピック教育に係る取組を行いましたか。	行った	54.4	56.1	42.3	50.5
		行わなかった	54.0	55.7	42.1	50.4
質問16 (23)	教員同士で、児童（生徒）の体力・運動能力の向上に関する取組、体育（保健体育）の授業における指導方法の工夫・改善について検討する機会がありますか。	ある	54.3	56.0	42.2	50.5
		ない	53.8	55.4	41.9	50.3
質問17 (24)	児童（生徒）の体力・運動能力の向上に関する取組、体育（保健体育）の授業における指導方法の工夫・改善について、教職員はどのように関わって進めていますか。	全教職員で進めている	54.4	56.2	42.4	50.5
		一部の教職員で進めている	53.9	55.5	42.1	50.4
質問20 (25)	平成29年度に、全ての学年の児童（生徒）の家庭に対して、子供の体力の向上に係る説明・呼びかけ等を行いましたか。	全ての学年で行った	54.5	56.3	42.8	51.0
		一部の学年で行った	54.1	55.7	42.4	50.6
		行わなかった	53.6	55.2	41.9	50.2
質問21 (26)	児童（生徒）の運動やスポーツに関して、近隣の学校間で連携をしていますか。	している	54.5	56.2	42.5	50.8
		していない	54.0	55.6	41.9	50.1
質問23 (28)	平成29年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査「結果資料CD」を活用しましたか。	活用した	54.4	56.1	42.6	50.8
		活用しなかった	54.0	55.7	41.9	50.2
質問24 (29)	平成29年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査「学校用確認シート」を活用しましたか。	活用した	54.4	56.1	42.6	50.7
		活用しなかった	54.0	55.6	41.8	50.1
質問25 (30)	平成29年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査「記録シート」を活用しましたか。	活用した	54.3	56.1	42.4	50.6
		活用しなかった	54.1	55.7	42.0	50.3
質問26 (31)	平成29年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査報告書に掲載した事例校の実践を参考にした取組を行いましたか。	行った	54.6	56.4	42.6	50.9
		行わなかった	54.1	55.7	42.1	50.3

※学校質問紙の質問に肯定的な回答をした学校の児童生徒の体力合計点が、否定的な回答をした学校の児童生徒の体力合計点を、小学校男女、中学校男女全てにおいて上回った項目。

# Ⅲ 教育委員会に対する調査

※「市区町村」は指定都市を含む。

## (1) 小学校における体力合計点の高い市区町村教育委員会の取組

小学校において、体力合計点の平均値が高かった市区町村教育委員会（上位10%）における取組の実施率を全国平均と比較したところ、「幼児の運動促進のために幼児の遊び場の確保、整備」や「中学生女子の運動・スポーツ実施の意欲喚起、実施促進のために地域のスポーツクラブ、スポーツ団体との連携による活動機会、場づくりの促進」等であった。

### 小学校

〔「体力合計点」上位教育委員会の取組実施率が全国平均を上回った主な項目〕

質問内容	全国平均 (%)	小学校男子		小学校女子	
		上位教委平均 (%)	全国平均との差 (ポイント)	上位教委平均 (%)	全国平均との差 (ポイント)
質問 1-2 <児童生徒の体力・運動能力の向上に係る取組> 5. 授業外の運動機会を充実させるための取組	50.8	55.7	4.9	58.8	8.0
質問 1-2 <児童生徒の体力・運動能力の向上に係る取組> 9. 地域の団体との連携した取組	34.9	38.2	3.3	38.9	4.0
質問 1-2 <児童生徒の体力・運動能力の向上に係る取組> 10. 小学校における体育専科教員の配置の拡大	3.5	6.9	3.4	6.1	2.6
質問 1-2 <児童生徒の体力・運動能力の向上に係る取組> 13. 児童生徒の遊ぶ場所の確保（公園・校庭等の開放）	17.1	17.6	0.5	22.1	5.0
質問 3-2 <健康の保持増進に係る取組> 2. 心身の発育・発達	42.7	43.1	0.4	43.8	1.1
質問 4-2 <幼児の運動促進のための取組> 6. 幼児の遊び場の確保、整備	26.0	34.7	8.7	34.3	8.3
質問 5-2 <中学生女子の運動・スポーツ実施の意欲喚起、実施促進のための取組> 2. 参加しやすい運動部活動づくりの促進	38.4	44.4	6.0	44.6	6.2
質問 5-2 <中学生女子の運動・スポーツ実施の意欲喚起、実施促進のための取組> 3. 地域のスポーツクラブ、スポーツ団体との連携による活動機会、場づくりの促進	23.3	36.5	13.2	29.2	5.9
質問 5-2 <中学生女子の運動・スポーツ実施の意欲喚起、実施促進のための取組> 5. 地域での多様なスポーツ種目を経験できる機会、場の確保	18.3	20.6	2.3	20.0	1.7
質問 5-2 <中学生女子の運動・スポーツ実施の意欲喚起、実施促進のための取組> 6. 中学校女子のニーズ等の把握	7.3	9.5	2.2	12.3	5.0
質問 5-2 <中学生女子の運動・スポーツ実施の意欲喚起、実施促進のための取組> 7. 保護者への呼びかけ	13.8	19.0	5.2	18.5	4.7

## (2) 中学校における体力合計点の高い市区町村教育委員会の取組

中学校において、体力合計点の平均値が高かった市区町村教育委員会（上位10%）における取組の実施率を全国平均と比較したところ、「学校外の人材に関する指導者リストの所有領域が陸上競技や球技」等であった。

### 中学校

〔「体力合計点」上位教育委員会の取組実施率が全国平均を上回った主な項目〕

質問内容	全国平均 (%)	中学校男子		中学校女子	
		上位教委平均 (%)	全国平均との差 (ポイント)	上位教委平均 (%)	全国平均との差 (ポイント)
質問 1-2 <児童生徒の体力・運動能力の向上に係る取組> 9. 地域の団体との連携した取組	34.9	37.7	2.8	39.6	4.7
質問 1-2 <児童生徒の体力・運動能力の向上に係る取組> 13. 児童生徒の遊ぶ場所の確保（公園・校庭等の開放）	17.1	20.3	3.2	23.1	6.0
質問 4-2 <幼児の運動促進のための取組> 6. 幼児の遊び場の確保、整備	26.0	27.6	1.6	34.3	8.3
質問 5-2 <中学生女子の運動・スポーツ実施の意欲喚起、実施促進のための取組> 2. 参加しやすい運動部活動づくりの促進	38.4	40.6	2.2	44.4	6.0
質問 5-2 <中学生女子の運動・スポーツ実施の意欲喚起、実施促進のための取組> 5. 地域での多様なスポーツ種目を経験できる機会、場の確保	18.3	25.0	6.7	25.0	6.7
質問 5-2 <中学生女子の運動・スポーツ実施の意欲喚起、実施促進のための取組> 7. 保護者への呼びかけ	13.8	15.6	1.8	13.9	0.1
質問 7-2 <学校外の人材に関する指導者リストの所有領域> 3. 陸上競技	40.1	48.6	8.5	52.6	12.5
質問 7-2 <学校外の人材に関する指導者リストの所有領域> 4. 水泳	40.1	42.9	2.8	44.7	4.6
質問 7-2 <学校外の人材に関する指導者リストの所有領域> 5. 球技	39.5	57.1	17.6	47.4	7.9